

課 長	係 長	検 算	設 計

事業年度	平成 29 年度
事業種別	
工事番号	改工-8

工事名 平成29年度 中区配水場耐震補強修繕その2 工事

---

可児市水道部水道課

件名	平成 29 年度 中区配水場耐震補強修繕その 2 工事		
施工場所	可児市 瀬田 地内		
金額	円	内消費税相当額	円
理 由			
<p>本工事は、耐震診断において耐震補強が必要と判定された中区配水場について、震災時にも安定した配水を可能とするため、耐震補強及び劣化部修繕工事を行う。</p>			
概 要			
<p>耐震補強工 (増打ちコンクリート) <math>V=102m^3</math>  内面防水工 <math>A=4100m^2</math>  附帯設備工 <math>N=一式</math>  伸縮目地工 <math>N=一式</math>  劣化部補修工 <math>N=一式</math>  屋根防水工 <math>N=一式</math></p>			
特 記 仕 様 書			
<p>1. 一般事項</p> <p>(1) 受注者は、工事請負契約書、可児市水道工事共通仕様書、可児市建設工事共通仕様書、岐阜県上水・工業用水道工事標準仕様書及び特記仕様書に基づき施工するものとする。なお、特記仕様書は共通仕様書に優先する。</p> <p>(2) 受注者は、受注時、変更時、完成時の各時点において工事請負代金額が 500 万円以上の工事について、工事实績情報システム (コリンズ) に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報として「登録のための確認のお願い」を提出し監督員の確認を受けた後に、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に、完了時は完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き 10 日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請をしなければならない。変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみの変更の場合は、原則として登録を必要としない。ただし、工事請負代金 500 万円未満に変更する場合には変更時登録を行うものとする。なお、変更時と完成時の間が 10 日間に満たない場合は、変更時の提示を省略できる。</p> <p>(3) 提出・提示書類は別添「可児市建設工事における取扱い書類一覧表」に基づき実施するものとする。また、工事打合簿 (指示、協議、承諾は除く)、材料確認簿、夜間・休日作業届けの書類を提出する場合は、別添様式に基づき、電子メールにて提出するものとし、書面には署名または押印する必要はないものとする。これらに定めのない事項については、監督員と協議する。</p>			

特記仕様書

- (4) 請負業者は、本工事が「可児市工事品質証明実施要領」の対象となるため、要領に基づき品質の証明を実施しなければならない。
- (5) 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律（平成 17 年法律第 51 条）」に基づく技術基準に適合する機械、または、「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成 3 年 10 月 8 日付建設省経機発第 249 号、最終改定平成 22 年 3 月 18 日付け国総施第 291 号）」、「排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規定（平成 18 年 3 月 17 日付け国土交通省告示第 348 号）」もしくは「第 3 次排出ガス対策型建設機械指定要領（平成 18 年 3 月 17 日付け国総施第 215 号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械（以下「排出ガス対策型建設機械等」という。）を使用しなければならない。

排出ガス対策型建設機械等を使用できないことを監督員が認めた場合は、平成 7 年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発技術の技術審査・証明事業もしくは、建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用することができるが、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。

排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督員に提出するものとする。

機 種	備 考
一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタシャベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット （以下に示す基礎工事用機械のうちベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの： 油圧ハンマ、パイプロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバーサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機） ・ローラ類 （ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ） ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力 7.5kw 以上 260kw 以下）を搭載した建設機械に限る。
	・オフロード法の基準適合表示が付されているもの又は特定特殊自動車確認証の交付を受けているもの ・排出ガス対策型建設機械として指定を受けたもの

2. 工事保険について

本工事において、発注者、受注者及び全下請人を被保険者として、工事着手から工事目的物の引渡しまでの期間について、賠償責任保険（保険対象：第三者に与えた損害）及び工事保険（保険対象：工事目的物、工事材料及び仮設物等）に加入するものとする。

特記仕様書

3. 産業廃棄物の適正処理について

- (1) 受注者は、産業廃棄物が搬出される工事にあたっては、監督員の指示に従い、産業廃棄物関連書類の提出及び確認並びに処理施設の現地確認並びに建設廃棄物処理状況の管理を行い、産業廃棄物が最終処分に至るまで適正に処理されていることを確認しなければならない。
- (2) 建設発生土については、工事間流用とし、流用先は監督員が指示する。都合により工事間流用ができなくなった場合は、別途協議する。また受注者の都合により処分場を変更する時は監督員に報告するものとする。
- (3) 建設発生土については、「岐阜県埋立て等の規制に関する条例」、及び「岐阜県建設発生土管理基準」に基づき管理するものとする。

4. 使用材料について

工事において使用する主な資材の規格品は、次に示す通りである

1	ダクタイル鋳鉄管	JIS B 5526 JWWA G 113
2	同上異形管	JIS B 5527 JWWA G 114
3	配管用炭素鋼鋼管 (SGP)	JIS G 3452
4	ポリエチレン粉体塗装鋼管	JWWA K 132
5	一般管用鋼製突合せ溶接式管継手	JIS G 2311
6	水道用ソフトシール仕切弁	JWWA B 120
7	水道用バタフライ弁	JIS B 2064
8	高炉セメント	JIS R 5211
9	レディーミクストコンクリート	JIS A 5308
10	鉄筋コンクリート用熱間圧延棒鋼 (SR235)	JIS G 3112
11	鉄筋コンクリート用熱間圧延異形棒鋼 (SD295A)	JIS G 3112
12	鉄筋コンクリート用熱間圧延異形棒鋼 (SD345)	JIS G 3112

注1) 二次製品に関しては、全て検査合格品として、監督員の承認を得た材料とする。

5. 工事施工について

(共通事項)

- (1) 契約書 18 条第 1 項第 1 号から 5 号に係る設計図書の照査を行い、監督員の確認を受けて施工を行うこと。
- (2) 受注者は、工事着手に先立ち、現場付近の地元住民・店舗等に対する周知、説明、説得等を行い、トラブルの生じないように努めること。
- (3) 工事着手前に地下埋設管等の調査（管理者との立会必要、必要に応じ試掘実施）を行うこと。また調査結果により計画の変更が必要となる場合は、これに協力すること。
- (4) 工事による既設構造物の破損については、未然に防止するよう予め十分調査をし、また、支障を及ぼさないよう相当の防護工を施工しなければならない。なお、誤って損傷を与えた場合は、受注者の責任において復旧しなければならない。調査に際しては、記録保存の必要を認めた場合は写真撮影、測量等を行わなければならない。
- (5) 必要に応じ交通誘導警備員を配置し、安全を期さなければならない。また、夜間の安全確保についても十分な対策を施すこと。
- (6) 関係機関協議による指示事項等を遵守すること。
- (7) 作業員全員について、水道法に定められた健康診断を事前に行い、監督員に報告すること。

## 特記仕様書

- (8) 本工事箇所は常時稼働している配水場であることから、工事作業区域を明確に区画し、工事期間中であっても許可された場所以外には立ち入らないこと。また、施工中の衛生管理には十分配慮するとともに、工事期間中における作業区域内の施設管理は受注者の責任において行うこと。
- (9) 関連工事との調整を行い、相互の施工や工程等に支障を及ぼさないようにすること。
- (10) 稼働中の施設であるため、配水運用に支障の無いよう作業計画をたて、十分注意して作業を行うこと。
- (11) 過年度の調査では確認できなかった池内の劣化箇所や経年変化により新たに発生したもの、劣化が進展している箇所など、施工前に劣化修繕が必要な箇所の調査を十分調査し、監督員に報告すること。また、その内必要なものについては、本工事にて修繕を行うものとする。
- (12) 平成14年度厚生労働省令第43号を受け、給水装置などの砲金加工を施してある資材は、鉛の基準値が0.01mg/l以下となる製品を使用すること。(平成15年4月1日施行)

### (土工事)

- (1) 機械掘削（構造物掘削及び附帯設備の掘削）は、ショベル系の掘削機械を単独に、あるいは組合せて使用するものとし、施工期間、施工時期に応じて必要にして充分なる機種と機数の土工機械を現場へ搬入するものとする。
- (2) 構造物の埋戻しは、発生土による埋戻し（ショベル系）を原則とし、特に構造物の壁体部、天端部等の埋戻し、又は突固めは充分注意して施工する。埋戻しにおいては、構造物に充分注意して施工する。
- (3) 前記工事に当たって設計荷重以上の重機械類を構造物の壁頂、天端部に乗り入れることを厳禁する。万一、重機械類を乗り入れ、構造物に支障が生じた場合は、受注者が責任をもって復旧しなければならない。又、これに要する費用は、受注者が負担するものとする。
- (4) 土工工事の着手に先立って、受注者は持込機械の機種、能力、機数とこれによる施工計画書を作成し、監督員の承認を得なくてはならない。

### (コンクリート工事)

- (1) 本工事に使用するコンクリートの品質は、JISA5308（レデーミクストコンクリート）に規定するものとし、各用途別の設計基準強度は下記以上とする。
  - ・均し（捨）コンクリート  $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$  (18-8-40BB)
  - ・管防護コンクリート  $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$  (24-12-25BB)
  - ・補強コンクリート  $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$  (24-12-25BB)なお、各種コンクリートは、設計基準強度を上記の通りとし、スランプ8～12cm、最大骨材径25～40mmのものとする。
- (2) 本工事に使用するコンクリートについては、予め配合設計し試験練りを行い、現場配合の強度を確認しなければならない。又、工事期間中に使用変更を行う場合も同様とする。
- (3) コンクリート打設に当たっては、この打設前に清掃し、型枠、鉄筋、鋼材の配置検査を受けなければならない。
- (4) コンクリート打設は、コンクリート標準示方書の同項に準拠し、均一且つ密なるコンクリートを打設しなければならない。
- (5) コンクリート打継目は、コンクリート標準示方書の同項に準拠して確実なる施工を行うものとする。この位置及び構造については、施工計画書等において事前に監督員の承認を得なければならない。又、この鉛直方向打継目は、極力設けないように施工するものとする。
- (6) 効率的な打設計画を策定し、打設時間のズレによるコールドジョイントを作らないこと。

## 特記仕様書

- (7) コンクリート養生は、コンクリート標準示方書の同項に準拠して施工するものとする。なお、寒中時のコンクリート打設においては、初期凍害を防止するように保温養生及び給熱養生を行って、設計基準強度を得なければならない。
- (8) 増打ちする既設コンクリート面について、既設塗膜を撤去し、コンクリート表面に塵埃等が付着していないことを確認すること。
- (9) コンクリートの打設計画は使用するプラント会社の能力、運搬経路、運搬時間等を十分調査し、事前に監督職員へ提出し承認を得ること。

### (鉄筋工)

- (1) 削孔を行う前に、既設の鉄筋位置を鉄筋探査機で確認し、削孔の位置出しを行うこと。
- (2) 削孔を施す際は、既設コンクリート及び鉄筋を破損させないように注意して行うこと。
- (3) 鉄筋のピッチ及び被りは、承認図面に従い、誠実に配筋を行い、鉄筋の組立てが完了後、型枠組立て前に監督員の検査を受けなければならない。
- (4) 壁、底版及びピット部の管貫通部、又はその他の開口部には、承認図面に従い補強鉄筋により補強するものとする。万一、承認図面に明示がなくても当然のこととし、これらの部分を補強鉄筋により補強しなければならない。
- (5) 鉄筋の継手は、原則として重ね継手とし、この継手長さは、設計図に示した長さを守らなければならない。又、その他の継手については、監督員の指示に従わなければならない。
- (6) 別途関連工事のさし筋の組立てを必要とするときは、その都度監督員の指示に協力しなければならない。又、図面に明示していない部分について監督員が構造上必要と認めるときは用心鉄筋の挿入を命ずることがある。
- (7) 鉄筋の保管は、受注者（又は現場代理人）の責任において、十分なる配慮を行うものとする。なお、この保管は、鉄筋加工後も十分注意することは当然であり、錆又は泥等の付着が著しい場合には、監督員は鉄筋の取替え又は付着物の除去等を命ずることがある。
- (8) 上記施工に従事する者は、経験を十分に有する者で、且つ経歴書を提出し、監督員の承認を受けた者でなければならない。

### (内面防水防食工)

- (1) 排水処理用仮設プラントを設置し、施工排水は回収後、沈殿、中和処理を行った上、それぞれを適切に処理すること。
- (2) 施工時の安全性及び水張り後の臭気移行防止のため、施工時及び施工後の換気を徹底すること。
- (3) 施工面の泡立ち防止のため、施工後に塗布面を5 MPa程度の高圧水により、入念な洗浄を実施した後、水張りを行うこと。

## 6. ワンデーレスポンスの取り組みについて

- (1) この工事は、ワンデーレスポンス実施対象工事です。  
「ワンデーレスポンス」とは受注者からの質問、協議、報告、承諾願、確認願、立会願等への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することです。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。
- (2) 実施にあたっては、可児市工事監督におけるワンデーレスポンス実施要領に基づき実施する。
- (3) 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合や計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督職員へ報告すること。
- (4) 受注者は、施工計画に基づいて適正な計画工程を作成し、工事の先々を予見しながら施工するものとする。

## 特記仕様書

### 7. 現場代理人の兼務について

現場代理人は、工事請負契約約款第10条第2項の規定により、契約工期内の現場常駐が義務付けられているが、契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間や、工事の全部の施工を一時中止している期間については、監督員との連絡体制を確保した上で、常駐義務を緩和するものとする。

また、以下の条件を全て満たす場合に、他工事の現場代理人又は専任でない主任技術者を兼務することができる。

1. 他工事は、可児市発注の建設工事で、工事現場が市内であること。
2. 他工事においても、本工事と同様に現場代理人の兼務を認めていること。
3. 兼務を行う工事の総数が、本工事を含めて3件までであること。
4. 兼務を行う工事の請負代金額の合計が2,500万円未満であること。
5. 発注者又は監督員が求めた場合には、工事現場に速やかに向かう等の対応ができること。

なお、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がある場合、及び、発注者との連絡体制が確保されていないと監督員が認めた場合は、兼務を取り消すものとする。現場代理人が兼務となった場合は、本工事の監督員及び他工事の監督員の双方に、現場代理人兼務届を提出しなければならない。

### 8. 主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間について

請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材搬入、仮設工事等が開始されるまでの期間）については主任技術者または監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約締結後、監督職員と打ち合わせにおいて定める。

また、工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合は除く。）事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者または監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日とする。

### 9. 暴力団等による不当介入における通報義務について

- (1) 受注者は、契約の履行に当たって、暴力団又は暴力団員等から、事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求又は契約の適正な履行を妨げる妨害を受けたときは、警察へ通報するとともに、可児市が行う契約からの暴力団排除に関する措置要綱（平成22年可児市訓令甲第47号）に定める様式第9号により可児市に報告しなければならない。なお、通報・報告がない場合は、可児市建設工事請負契約に係る指名停止措置要領に基づき、指名停止等の措置を行うことがある。
- (2) 受注者は、暴力団又は暴力団員等による不当介入を受けたことにより、履行期間内に工事等を完了することができないときは、発注者に履行期間の延長変更を請求することができる。

### 10. 電子納品

「岐阜県版電子納品要領」及び「岐阜県電子納品運用ガイドライン」に基づくこととする。これによりがたい場合は監督員と協議すること。

特記仕様書  
(条件明示)

工事名 平成29年度 中区配水場耐震補強修繕その2工事

下記項目、事項のうちレ印該当欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。  
なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、市と協議し適切な処置を講ずるものとする。

施工条件

明示項目	明示事項	制約条件等
工 程	<input type="checkbox"/> 1. 関連する別途発注工事あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 ( ) <input type="checkbox"/> B. 期間 ( ) ~ ( )
	<input type="checkbox"/> 2. 他機関協議による工程条件あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 ( ) <input type="checkbox"/> B. 期間 ( )
	<input type="checkbox"/> 3. 他機関との協議状況	<input type="checkbox"/> A. 協議済機関及び内容 ( ) <input type="checkbox"/> B. 未協議機関及び内容 ( )
	<input type="checkbox"/> 4. 占用許可状況	<input type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
	<input type="checkbox"/> 5. 建築確認	<input type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
	<input type="checkbox"/> 6. 河川区域、保全区域内作業あり	<input type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
	<input type="checkbox"/> 7. 文化財協議 (教育文化財課)	<input type="checkbox"/> A. 協議済内容 ( ) <input type="checkbox"/> B. 未協議内容 ( )
	<input type="checkbox"/> 8. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )
用 地	<input type="checkbox"/> 1. 用地補償物件撤去まで着工制限あり	<input type="checkbox"/> A. 区間 (NO. ) ~ NO. ( ) <input type="checkbox"/> B. 着工見込時期 ( ) <input type="checkbox"/> C. 内容 ( )
	<input type="checkbox"/> 2. 工事用地の未買取	<input type="checkbox"/> A. 場所 ( ) <input type="checkbox"/> B. 処理の見込み時期 ( ) <input type="checkbox"/> C. 未買取地への立ち入り可否 ( )
	<input type="checkbox"/> 3. 仮設ヤードの有無	<input type="checkbox"/> A. 官有地 <input type="checkbox"/> B. 民有地 <input type="checkbox"/> C. その他 ( ) <input type="checkbox"/> D. 別途協議
	<input type="checkbox"/> 4. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )
公 害 対 策	<input type="checkbox"/> 1. 施工方法の制限あり	<input type="checkbox"/> A. 騒音 ( ) <input type="checkbox"/> B. 振動 ( ) <input type="checkbox"/> C. 水質 ( ) <input type="checkbox"/> D. その他 ( )
	<input type="checkbox"/> 2. 事業損失防止に関する調査あり	<input type="checkbox"/> A. 調査の項目 ( )
	<input type="checkbox"/> 3. 環境影響調査あり	<input type="checkbox"/> A. 生物・植物調査あり <input type="checkbox"/> B. アスベスト含有材あり
	<input type="checkbox"/> 4. その他	<input type="checkbox"/> A. フロン回収あり <input type="checkbox"/> B. その他 ( )
安 全 対 策	<input type="checkbox"/> 1. 交通規制あり	<input type="checkbox"/> A. 全面通行止め <input type="checkbox"/> B. 片側通行止め <input type="checkbox"/> C. 時間制限あり ( )
	<input type="checkbox"/> 2. 通学路あり	<input type="checkbox"/> A. 迂回路あり <input type="checkbox"/> B. 仮設歩道必要
	<input type="checkbox"/> 2. 交通誘導警備員	<input type="checkbox"/> A. 区間 ( 施工区間 ) 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> B. 区間 ( ) 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> C. 区間 ( ) 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> D. 交替要員あり
	<input type="checkbox"/> 3. 鉄道等の近接作業制限あり	<input type="checkbox"/> A. 工法制限あり ( ) <input type="checkbox"/> B. 作業時間制限あり ( )
	<input type="checkbox"/> 4. バス路線 (運行者との協議)	<input type="checkbox"/> A. 協議済内容 ( ) <input type="checkbox"/> B. 未協議内容 ( )
<input type="checkbox"/> 5. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )	
工 事 用 道 路	<input type="checkbox"/> 1. 一般道路 (搬入路) の使用制限	<input type="checkbox"/> A. 搬入経路指定あり <input type="checkbox"/> B. 時間帯制限あり
	<input type="checkbox"/> 2. 仮設道路の設置条件あり	<input type="checkbox"/> A. 一般交通供用あり <input type="checkbox"/> B. 安全施設必要 ( ) <input type="checkbox"/> C. 路面工 ( ) <input type="checkbox"/> D. 工事完了後存続又は撤去 ( ) <input type="checkbox"/> E. 構造 ( ) <input type="checkbox"/> F. 用地 (借地) <input type="checkbox"/> G. 用地 (公用地) <input type="checkbox"/> H. 用地 (その他)
	<input type="checkbox"/> 3. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )
指 定 仮 設 備	<input type="checkbox"/> 1. 仮設物の指定又は一部指定あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 ( )
	<input type="checkbox"/> 2. 仮設構造物の転用、兼用あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 ( ) <input type="checkbox"/> B. 内容 ( )
	<input type="checkbox"/> 3. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )

明示項目	明示事項	制約条件等
建 設 発 生 土 建 設 ( 産 業 ) 廃 棄 物 関	<input type="checkbox"/> 1. 発生日砂等の有効利用、適正処理あり [場所が未確定]	<input type="checkbox"/> A. 運搬距離 ( ) Km <input type="checkbox"/> B. 投棄料計上あり <input type="checkbox"/> C. 整地 (押土、敷均、締固等) 必要 <input type="checkbox"/> D. 整地 (押土) 必要
	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 発生日砂等の有効利用、適正処理あり [自工事へ流用]	<input checked="" type="checkbox"/> A. 盛土、埋戻 <input type="checkbox"/> B. ストックヤード利用あり ( ) <input type="checkbox"/> C. 仮置場必要 ( ) <input type="checkbox"/> D. 運搬距離 ( ) Km <input type="checkbox"/> E. 仮置場の用地借上費計上あり
	<input type="checkbox"/> 3. 発生日砂等の有効利用、適正処理あり [他工事へ流用、または処分地指定]	<input type="checkbox"/> A. 場所 ( ) <input type="checkbox"/> B. 盛土、埋戻 <input type="checkbox"/> C. 整地 (押土、敷き均し、転圧) あり <input type="checkbox"/> D. ストックヤード利用あり ( ) <input type="checkbox"/> E. 仮置場必要 ( ) <input type="checkbox"/> F. 運搬距離 ( ) Km <input type="checkbox"/> G. 仮置場の用地借上費計上あり <input type="checkbox"/> H. 処分料計上あり
	<input type="checkbox"/> 4. 発生日砂等の有効利用、適正処理あり [他工事からの流用]	<input type="checkbox"/> A. 他工事名 ( ) <input type="checkbox"/> B. 請負者運搬あり (運搬距離) <input type="checkbox"/> C. 盛土、埋め戻し <input type="checkbox"/> D. ストックヤード利用あり ( ) <input type="checkbox"/> E. 仮置場必要 ( ) <input type="checkbox"/> F. 仮置場の用地借上費計上あり
	<input type="checkbox"/> 5. 産業廃棄物の処理条件あり [特別管理産業廃棄物]	<input type="checkbox"/> A. 種類 ( ) <input type="checkbox"/> B. 場所 ( ) <input type="checkbox"/> C. 中間処理施設までの運搬距離 ( ) Km <input type="checkbox"/> D. 処理費計上あり
	<input type="checkbox"/> 6. 浄化槽、汲み取り便槽の取壊し処分あり	<input type="checkbox"/> A. 槽内洗浄必要 <input type="checkbox"/> B. 可児市環境課と打合せの必要あり
	<input checked="" type="checkbox"/> 7. 「可児市が発注する公共工事から発生する産業廃棄物適正処理について」に基づく提出・提示書類あり	<input checked="" type="checkbox"/> A. 産業廃棄物管理票 (マニフェスト) <input checked="" type="checkbox"/> B. 建設発生土処理地の関係図書 <input checked="" type="checkbox"/> C. クレダス
工 事 支 障 物 件	<input type="checkbox"/> 1. 占用支障物件あり (電気)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 (H 年 月 頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議)
	<input type="checkbox"/> 2. 占用支障物件あり (電話)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 (H 年 月 頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議)
	<input type="checkbox"/> 3. 占用支障物件あり (水道)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 (H 年 月 頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議)
	<input type="checkbox"/> 4. 占用支障物件あり (下水道)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 (H 年 月 頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議)
	<input type="checkbox"/> 5. 占用支障物件あり (ガス)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 (H 年 月 頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議)
	<input type="checkbox"/> 6. 占用支障物件あり (マンホウ蓋、仕切り弁蓋等)	<input type="checkbox"/> A. 管理者による高さ調整 ( ) <input type="checkbox"/> B. 請負者による高さ調整 ( )
	<input type="checkbox"/> 7. 占用支障物件あり (その他)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 ( ) <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議)
	<input type="checkbox"/> 8. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )
排 水 工 関 係	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 濁水、湧水処理条件あり	<input checked="" type="checkbox"/> A. 方法 ( 仮設プラントによる沈殿中和処理 )
	<input type="checkbox"/> 2. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )
再 生 材 使 用 及 び 溶 融 ス ラ グ	<input type="checkbox"/> 1. 再生材使用指定あり	<input type="checkbox"/> A. RC <input type="checkbox"/> B. アスファルト再生合材 (30%再生) <input type="checkbox"/> C. アスファルト再生合材 (100%再生) <input type="checkbox"/> D. 溶融スラグ使用あり ( ) <input type="checkbox"/> E. 再生材を使用できない場合別途協議
	<input type="checkbox"/> 2. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )
そ の 他	<input type="checkbox"/> 1. 現場発生材あり	<input type="checkbox"/> A. 品名 ( ) <input type="checkbox"/> B. 納入場所 ( )
	<input type="checkbox"/> 2. 支給材あり	<input type="checkbox"/> A. 品名 ( ) <input type="checkbox"/> B. 引渡し場所 ( )
	<input type="checkbox"/> 3. イメージアップあり	<input type="checkbox"/> A. 仮設費 ( ) <input type="checkbox"/> B. 安全費 ( ) <input type="checkbox"/> C. 営繕費 ( ) <input type="checkbox"/> D. 特別なイメージアップ ( )
	<input checked="" type="checkbox"/> 4. 「可児市工物品質証明実施要領」該当あり	<input checked="" type="checkbox"/> A. 品質証明員の配置あり
	<input type="checkbox"/> 5. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ( )



## 本工事費内訳書

平成29年度 中区配水場耐震補強修繕その2工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
本工事費	式	1			費目行	
耐震補強工	式	1			1号明細書 7頁	
内面防水工	式	1			2号明細書 9頁	
附帯設備工	式	1			3号明細書 10頁	
伸縮目地工	式	1			4号明細書 12頁	
劣化部補修工	式	1			5号明細書 13頁	
屋根防水工	式	1			6号明細書 14頁	
直接工事費						
共通仮設費計						
共通仮設費(積上分計)						
技術管理費	式	1			1号内訳書 3頁	
共通仮設費(率分)	式	1			2号内訳書 4頁	
純工事費						
現場管理費	式	1			3号内訳書 5頁	

## 本工事費内訳書

平成29年度 中区配水場耐震補強修繕その2工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
工事原価						
一般管理費等	式	1			4号内訳書 6頁	
契約保証	%					
一般管理費等計						
工事価格						
消費税相当額	%					
設計価格						

# 内訳書

## 1号内訳書

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
鉄筋探査工(上向き)	m2	15			29号代価表 43頁	
鉄筋探査工(下向き)	m2	15			30号代価表 44頁	
鉄筋探査工(横向き)	m2	349			31号代価表 45頁	
計						







# 明細書

## 1号明細書

耐震補強工

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
コンクリートカッター工	m	8				
構造物とりこわし工[手間のみ] 無筋構造物 人力施工 積込含む	m3	6				
産業廃棄物処理工 無筋コンクリート殻	m3	6			1号代価表 15頁	
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径128以上160mm未満	孔	27			2号代価表 16頁	
コンクリート削孔(コンクリート穿孔機) 削孔径64以上77mm未満	孔	67			3号代価表 17頁	
【施P】コンクリート 無筋・鉄筋構造物 打設量10m3/日以上又は打設地上高さ2m超 24-12-25(20)(高炉)	m3	102			4号代価表 18頁	
【施P】型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	m2	344			5号代価表 19頁	
鉄筋工 SD345 D13	t	0.010			6号代価表 20頁	
鉄筋工 SD345 D16	t	3.420			7号代価表 21頁	
鉄筋工 SD345 D19	t	5.140			8号代価表 22頁	
鉄筋工 SD345 D22	t	6.680			9号代価表 23頁	
アンカー 25mm以下 横方向	本	4,317			10号代価表 24頁	
アンカー 25mm以下 上方向	本	243			11号代価表 25頁	
アンカー 25mm以下 下方向	本	243			12号代価表 26頁	

## 明細書

## 1号明細書

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
ハンマドリル削孔 径 $10 \leq D < 30\text{mm}$ 深 $100 \leq t \leq 200\text{mm}$	孔	4,803			13号代価表 27頁	
エポキシ樹脂系注入材	kg					
手摺先行型枠組足場設置・撤去 安全ネット不要	掛m <sup>2</sup>	277			14号代価表 28頁	
くさび結合支保設置・撤去 $f \leq 40\text{kN/m}^2$ ( $f \leq 4.1\text{t/m}^2$ )	空m <sup>3</sup>	7			15号代価表 29頁	
計						



# 明細書

## 2号明細書

内面防水工

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
表面処理工(ウォータージェット工) 横・下向き施工 濁水処理含む	m2	661				
表面処理工(ウォータージェット工) 上向き施工 濁水処理含む	m2	3,440				
産業廃棄物処理工 無筋コンクリート殻	m3	20			1号代価表 15頁	
断面修復工 ポリマーセメントモルタル t=5mm	m2	3,760			16号代価表 30頁	
素地調整兼プライマー工	m2	4,100			17号代価表 31頁	
防水防食塗装吹付工(機械吹付) 無溶剤系ポリウレタン樹脂 JWVA K143適合品 t=2mm	m2	4,100			18号代価表 32頁	
内部足場工 ローリングタワー H4900	基	3				
計						

# 明細書

## 3号明細書

附帯設備工

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
配水池	式	1			費目行	
既設ステンレス梯子(A)撤去工 上部直梯子	個所	2				
既設ステンレス梯子(B)撤去工 上部直梯子	個所	2				
ステンレス屑処分(スクラップ)	t	0.100				
現場発生産品・支給品運搬 <small>クレーン装置付2t積2t吊(参考)荷台長L=3.0m荷台幅W=1.6m 9.0km以下</small>	回	1			19号代価表 33頁	
ステンレス梯子(A) 上部直梯子 B400*H4400 SUS329J4L アンカー等含む	個所	2				
ステンレス梯子(A)設置工 上部直梯子 B400*H4400	個所	2				
ステンレス梯子(B) 上部直梯子 B400*H4400 SUS329J4L アンカー等含む	個所	2				
ステンレス梯子(B)設置工 上部直梯子 B400*H4400	個所	2				
目地室	式	1			費目行	
既設鋼製歩廊撤去工 W1200*L1900 手摺共	個所	1				
既設鋼製手摺撤去工 H1100*L1250	個所	1				
既設鋼製梯子撤去工 W400*H4700	個所	2				
ステンレス歩廊 W1200*H1900 SUS304 手摺共	個所	1				

# 明細書

## 3号明細書

附帯設備工

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
ステンレス歩廊設置工 B1200*H1900	個所	1				
ステンレス手摺 B1250*H1100 SUS304 アンカー等含む	個所	1				
ステンレス手摺設置工 B1250*H1100	個所	1				
ステンレス梯子 W400*H4700 SUS304	個所	2				
ステンレス梯子設置工 B400*H4700	個所	2				
計						

# 明細書

## 4号明細書

伸縮目地工

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
伸縮目地資材費 埋込式	m	20			20号代価表 34頁	
伸縮目地改修工 床部 埋込式 200-50型	m	4			21号代価表 35頁	
伸縮目地改修工 壁部 埋込式 200-50型	m	12			22号代価表 36頁	
伸縮目地改修工 天井部 埋込式 200-50型	m	4			23号代価表 37頁	
止水板加工 アングル加工含む	箇所	8				
計						



# 明細書

## 6号明細書

屋根防水工

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施P】掘削 土砂	m3	4			24号代価表 38頁	
【施P】掘削 砂利	m3	4			25号代価表 39頁	
【施P】埋戻し 土砂 流用	m3	4			26号代価表 40頁	
【施P】埋戻し 砂利 流用	m3	4			27号代価表 41頁	
防水層押え撤去 コンクリート t=50~100	m2	13				
下地処理工 Co面 ケン清掃 全面デッキブラシがけ	m2	9				
下地調整工 Co面 ポリマーセメントモルタル	m2	9				
アスファルト防水工 A-2密着工法 平部	m2	9				
【施P】コンクリート <small>無筋・鉄筋構造物 打設量10m3/日以上又は打設地上高さ2m超 18-8-40(高炉) 10m3</small>	m3	0.400			28号代価表 42頁	
産業廃棄物処理工 無筋コンクリート殻	m3	0.400			1号代価表 15頁	
計						



# 代価表

## 2号代価表

100 孔当り

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)  
削孔径128以上160mm未満

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
土木一般世話役	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
ダイヤモンドビット 160.0mm	個	5,700				
コンクリート穿孔機 電動式コアホーリングマシン 25cm級[簡易仕様型]	日					
発動発電機(賃料) 出力3kVA低騒音型	日				1号単価表	
諸雑費	%				諸雑費	
計						
1 孔 当り						



# 代価表

## 3号代価表

コンクリート削孔(コンクリート穿孔機)  
削孔径64以上77mm未満

100 孔当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
ダイヤモンドビット 77.4mm	個	5,700				
コンクリート穿孔機 電動式コアホーリングマシン 25cm級[簡易仕様型]	日					
発動発電機(賃料) 出力3kVA低騒音型	日				1号単価表	
諸雑費	%				諸雑費	
計						
1 孔 当 り						

# 代価表

## 4号代価表

1 m3当り

【施P】コンクリート  
無筋・鉄筋構造物 打設量10m3/日以上又は打設地上高さ2m超 24-12-25(20)(高炉) 10m3以上300m3未満 一般養生 証移無1.

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式・圧送能力 90~110m3/h					
R						
R1	普通作業員					
R2	特殊作業員					
R3	土木一般世話役					
R4	運転手(特殊)					
Z					47頁	
Z1	生コンクリート 24-12-25(20)(高炉)				33号代価表 47頁	
Z2	軽油 小型ローリーハトロール給油					



















# 代価表

13号代価表

100 孔当り

ハンマドリル削孔  
径 $10 \leq D < 30\text{mm}$  深 $100 \leq t \leq 200\text{mm}$

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
土木一般世話役	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
発動発電機(賃料) 出力2kVA低騒音型	日				2号単価表	
諸雑費	%				諸雑費	
計						
1 孔 当り						

# 代価表

## 14号代価表

100掛m2当り

手摺先行型枠組足場設置・撤去  
安全ネット不要

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人					
とび工	人					
普通作業員	人					
ラフテレンクレーン・作業料金 25t吊 オペレータ付 日極	台/日					
諸雑費	%				諸雑費	
計						
1 掛m2 当り						

# 代価表

15号代価表

100 空m3当り

くさび結合支保設置・撤去  
f ≤ 40kN/m<sup>2</sup> (f ≤ 4.1t/m<sup>2</sup>)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
土木一般世話役	人					
型わく工	人					
とび工	人					
普通作業員	人					
ラフテレンクレーン・作業料金 25t吊 枠レタ付 日極	台/日					
諸雑費	%				諸雑費	
計						
1 空m3 当り						

# 代価表

16号代価表

100 m2当り

断面修復工  
ホ<sup>°</sup>リマーセメントモルタル t=5mm

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人					
左官	人					
普通作業員	人					
ホ <sup>°</sup> リマーセメントモルタル JWWA K143適合品	k g					
諸雑費 モルタルミキサ 水タンク 発動発電機 雑品・消耗品費	%				諸雑費	
計						
1 m2 当り						

素地調整兼プライマー工

# 代価表

17号代価表

100 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
土木一般世話役	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
素地調整兼プライマー JWWA K143適合品	k g					
諸雑費	%				諸雑費	
計						
1 m2 当り						

# 代価表

18号代価表

100 m2当り

防水防食塗装吹付工(機械吹付)  
無溶剤系ホリウレ樹脂 JWVA K143適合品 t=2mm

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
土木一般世話役	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
防水防食塗装材 無溶剤系ホリウレ樹脂 JWVA K143適合	kg					
諸雑費 吹付機械搭載車損料, 雑品・消耗品費	%				諸雑費	
計						
1 m2 当り						



# 代価表

現場発生品・支給品運搬

クレーン装置付2t積2t吊(参考)荷台長L=3.0m荷台幅W=1.6m 9.0km以下

19号代価表

1回当り

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	トラック クレーン装置付・積載質量 2t積・2.0t吊					
R						
R1	運転手(特殊)					
R2	普通作業員					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー ハトロール給油					

# 代価表

20号代価表

1 m 当り

伸縮目地資材費  
埋込式

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
止水板 熱可塑性エラストマー 200-50型	m	1				
押さえ金物 SUS304	個	7				
L型アングル SUS316 50*50*t4	m	2				
ケミカルアンカー SUS316 M12 R12 L160	本	7				
充填材 水膨張製ゴム	本	1				
目地材 W50 t10	m	1				
下地モルタル 繊維補強モルタル	式	1				
保護モルタル 繊維補強モルタル	式	1				
副資材	式	1				
計						
1 m 当り						

# 代価表

## 21号代価表

1 m 当り

伸縮目地改修工  
床部 埋込式 200-50型

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
ハツリ工 カッター切り チッピング含む	m	1				
下地モルタル工 目地立て	m	1				
アンカー 25mm以下 下方向	本	7			12号代価表 26頁	
止水板取付工 切断・溶着	m	1				
アングル取付工	m	1				
押さえ金物取付工	m	1				
シール材充填工	m	1				
保護モルタル工	m	1				
機工具損料 送風機、ディスクサンダー、電動チャッパ、攪拌機他	式	1				
計						
1 m 当り						

伸縮目地改修工  
壁部 埋込式 200-50型

# 代価表

22号代価表

1 m 当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ハツ工 カッター切り チッピング含む	m	1				
下地モルタル工 目地立て	m	1				
アンカー 25mm以下 横方向	本	7			10号代価表 24頁	
止水板取付工 切断・溶着	m	1				
アングル取付工	m	1				
押さえ金物取付工	m	1				
シール材充填工	m	1				
保護モルタル工	m	1				
機工具損料 送風機、テイスティングター、電動チップパー、攪拌機他	式	1				
計						
1 m 当り						

# 代価表

## 23号代価表

1 m 当り

伸縮目地改修工  
天井部 埋込式 200-50型

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
ハツ工 カッター切り チッピング含む	m	1				
下地モルタル工 目地立て	m	1				
アンカー 25mm以下 上方向	本	7			11号代価表 25頁	
止水板取付工 切断・溶着	m	1				
アングル取付工	m	1				
押さえ金物取付工	m	1				
シール材充填工	m	1				
保護モルタル工	m	1				
機工具損料 送風機、ディスクサンダー、電動チャップ、攪拌機他	式	1				
計						
1 m 当り						











# 代価表

## 28号代価表

1 m3当り

【施P】コンクリート  
無筋・鉄筋構造物 打設量10m3/日以上又は打設地上高さ2m超 18-8-40(高炉) 10m3以上300m3未満 一般養生 延  
移無1

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式・圧送能力 90~110m3/h					
R						
R1	普通作業員					
R2	特殊作業員					
R3	土木一般世話役					
R4	運転手(特殊)					
Z					48頁	
Z1	生コンクリート 18-8-40(高炉)				34号代価表 48頁	
Z2	軽油 小型ローリーハトロール給油					

鉄筋探査工(上向き)

# 代価表

29号代価表

1 m2当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
技師(A)	人					
技師(B)	人					
技師(C)	人					
諸雑費	%				諸雑費	
計						
1 m2 当り						

鉄筋探査工(下向き)

# 代価表

30号代価表

1 m2当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
技師(A)	人					
技師(B)	人					
技師(C)	人					
諸雑費	%				諸雑費	
計						
1 m2 当り						

鉄筋探査工(横向き)

# 代価表

31号代価表

1 m2当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
技師(A)	人					
技師(B)	人					
技師(C)	人					
諸雑費	%				諸雑費	
計						
1 m2 当り						





# 代価表

34号代価表

生コンクリート  
18-8-40(高炉)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
(高炉)生コンクリート 18-8-25, 18-8-40 B種	m3	1				
計						
1 m3 当り						

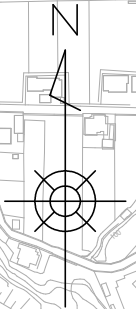


中区配水場耐震補強修繕その2工事  
実施設計図

図番	図面名称	図番	図面名称	図番	図面名称
	<一般図>		<劣化補修>		<擁壁耐震補強>
①	位置図		(伸縮目地改修)	52	擁壁補強伐開工平面図
②	現況平面図	②7	伸縮目地改修工平面図	53	永久アンカー打設工平面図
③	現況横断図(1)	②8	伸縮目地改修工詳細図	54	擁壁補強展開図
④	現況横断図(2)		(劣化補修)	55	逆T型擁壁形状図(1)
⑤	現況横断図(3)	29	劣化補修平面図(1)	56	逆T型擁壁形状図(2)
⑥	現況横断図(4)	30	劣化補修平面図(2)	57	逆T型擁壁形状図(3)
⑦	現況横断図(5)	31	劣化補修平面図(3)	58	逆T型擁壁形状図(4)
⑧	現況横断図(6)	32	劣化補修展開図(1)	59	逆T型擁壁形状図(5)
⑨	現況縦断図	33	劣化補修展開図(2)	60	逆T型擁壁形状図(6)
		34	劣化補修展開図(3)	61	支圧版配筋図(1)
	<耐震補強>	35	劣化補修展開図(4)	62	支圧版配筋図(2)
⑩	補強平面図(1)	36	劣化補修展開図(5)	63	支圧版配筋図(3)
⑪	補強平面図(2)	37	劣化補修展開図(6)	64	支圧版配筋図(4)
⑫	補強平面図(3)	38	劣化補修展開図(7)	65	支圧版配筋図(5)
⑬	補強断面図(1)	39	劣化補修展開図(8)	66	支圧版配筋図(6)
⑭	補強断面図(2)	④0	劣化補修詳細図	67	支圧版配筋図(7)
⑮	補強断面図(3)		(外壁塗装改修)	68	アンカー筋詳細図(1)
⑯	補強配筋図(1)	41	外壁改修計画図(1)	69	アンカー筋詳細図(2)
⑰	補強配筋図(2)	42	外壁改修計画図(2)	70	アンカー筋詳細図(3)
⑱	補強配筋図(3)		(屋根防水改修)	71	アンカー筋詳細図(4)
19	補強配筋図(4)	④3	屋根防水改修平面図	72	アンカー筋詳細図(5)
20	補強配筋図(5)	44	屋根防水改修断面図	73	アンカー筋詳細図(6)
⑳	補強配筋図(6)	45	屋根防水改修断面詳細図	74	永久アンカー詳細図(1)
			(附帯設備改修)	75	永久アンカー詳細図(2)
	<室内配管改造>	④6	附帯設備改修詳細図(1)	76	永久アンカー詳細図(3)
22	現況配管図	④7	附帯設備改修詳細図(2)	77	永久アンカー詳細図(4)
23	改造配管図	④8	附帯設備改修詳細図(3)	78	永久アンカー詳細図(5)
24	撤去配管図	④9	附帯設備改修詳細図(4)	79	永久アンカー詳細図(6)
25	仮設配管図(次垂注入管)	⑤0	附帯設備改修詳細図(5)	80	永久アンカー詳細図(7)
26	配管防護詳細図	⑤1	附帯設備改修詳細図(6)	81	永久アンカー詳細図(8)
				82	永久アンカー詳細図(9)
				83	永久アンカー詳細図(10)

# 位置図

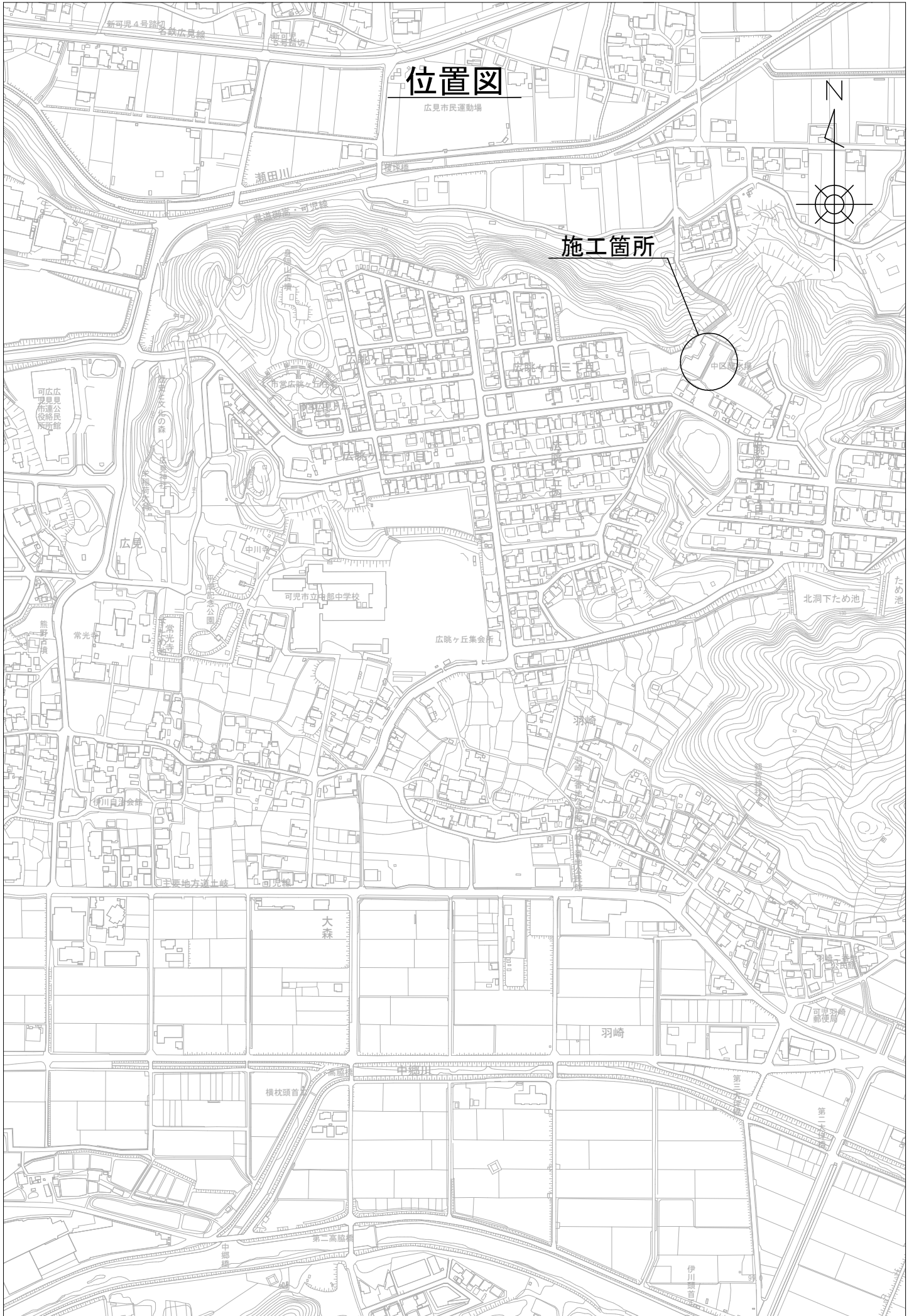
広見市民運動場



施工箇所

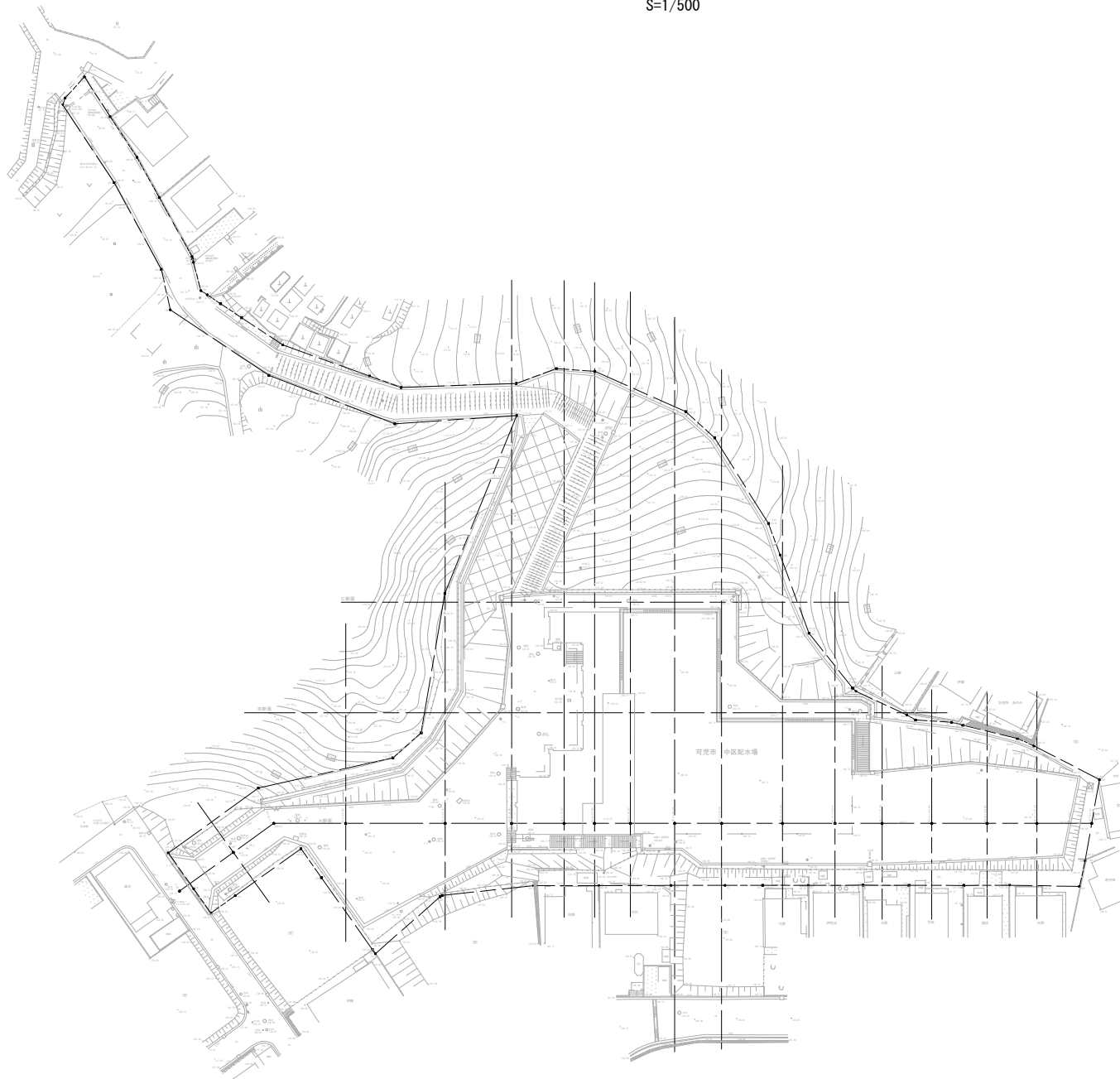


中区郵便局



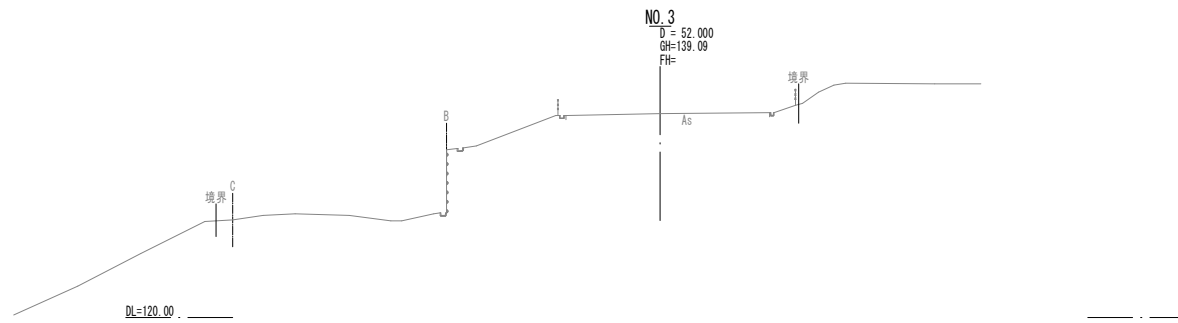
現況平面図

S-1/500

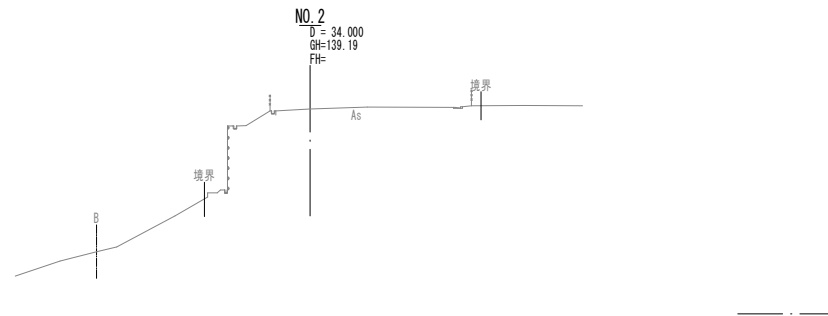


工事名	平成29年度 中区配水池耐震補強修繕 その2工事		
施工箇所	可児市 瀬田 地内		
図面の種類	現況平面図		
縮尺	図面番号	2	
可児市水道部水道課			

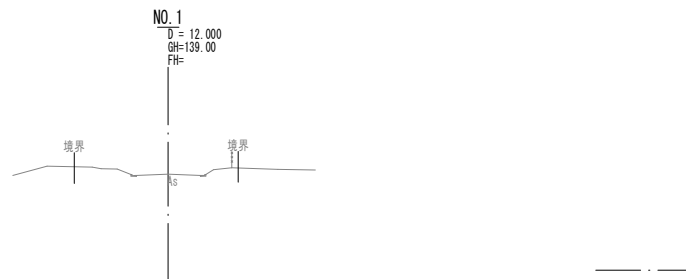
現況横断面図(1)  
S=1/500



DL=120.00



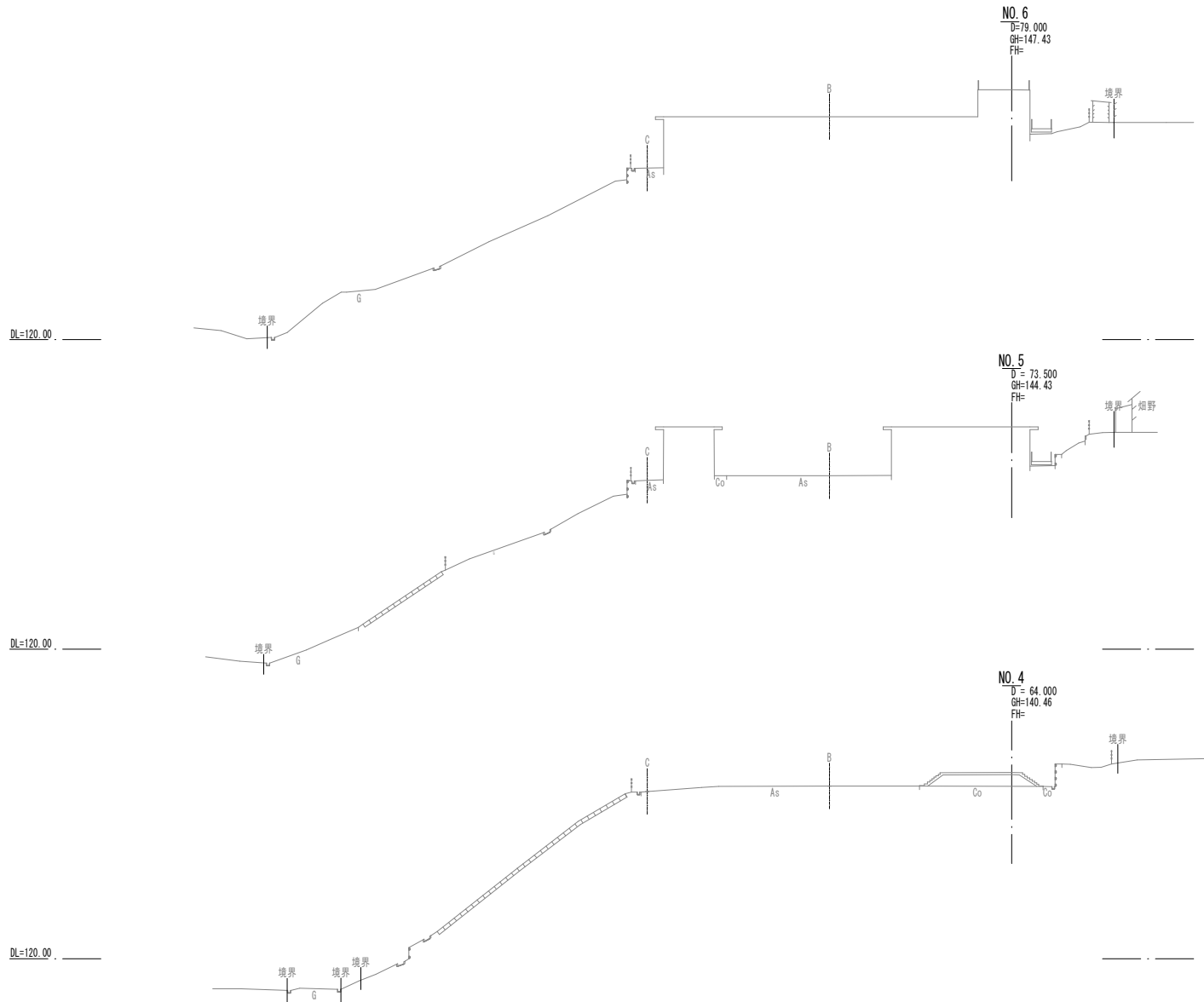
DL=120.00



DL=130.00

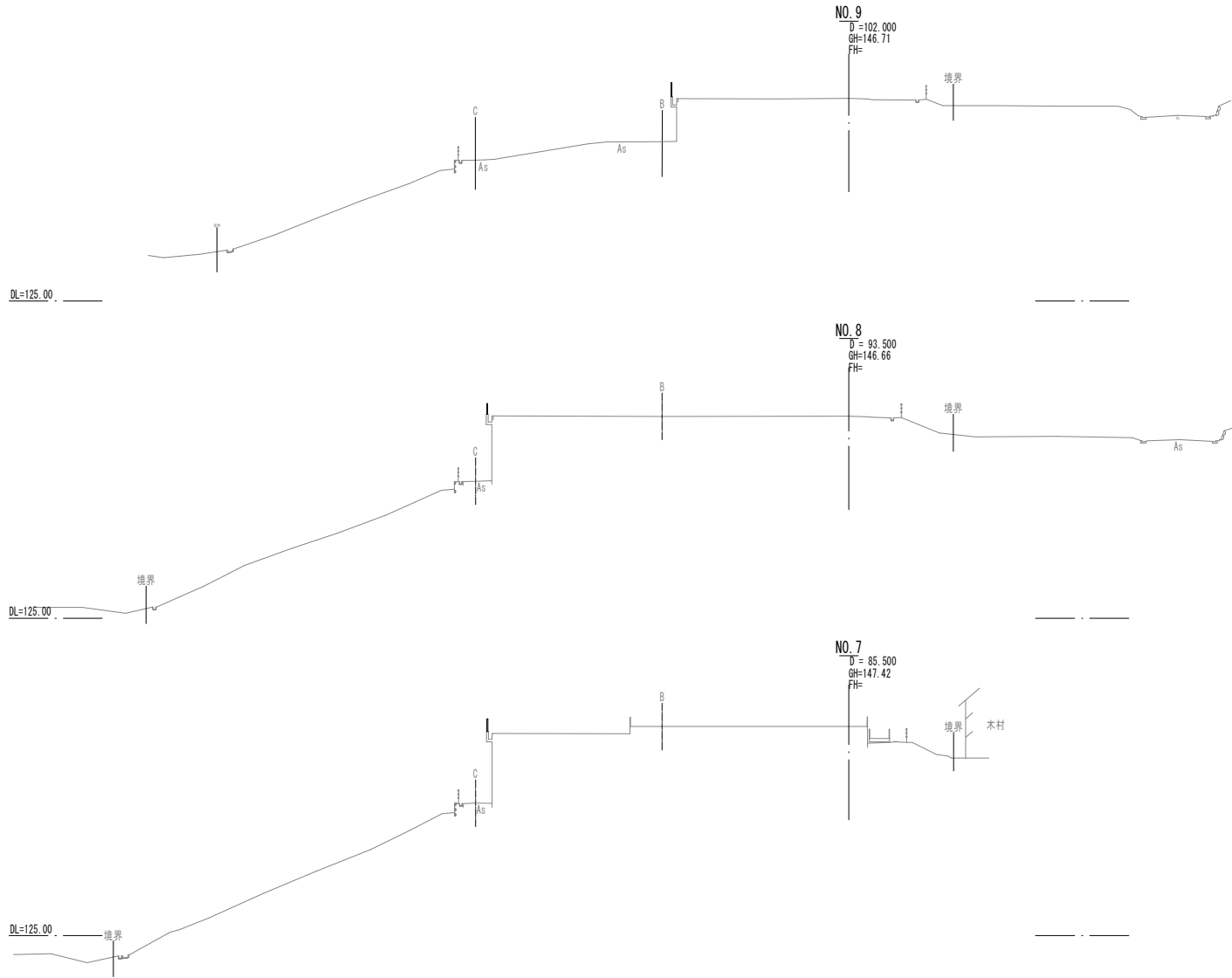
工事名	平成29年度 中区配水場耐震補強修繕 その2工事		
施工箇所	可見市 瀬田 地内		
図面の種類	現況横断面図(1)		
縮尺	図面番号	3	
可見市水道部水道課			

現況横断図(2)  
S=1/500



工事名	平成29年度 中区配水場耐震補強修繕 その2工事
施工箇所	可児市 瀬田 地内
図面の種類	現況横断図(2)
縮尺	図面番号 4
可児市水道部水道課	

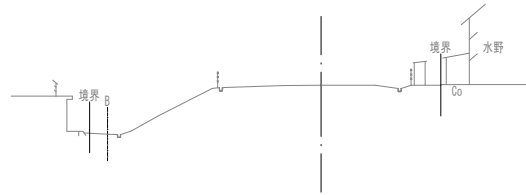
現況横断面図(3)  
S=1/500



工事名	平成29年度 中区配水場耐震補強修繕 その2工事		
施工箇所	可児市 瀬田 地内		
図面の種類	現況横断面図(3)		
縮尺	図面番号	5	
可児市水道部水道課			

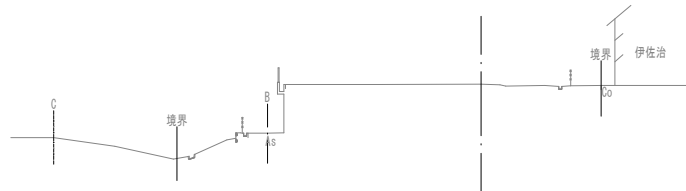
現況横断面図(4)  
S=1/500

NO. 12  
D=131.000  
@H=146.86  
FH=



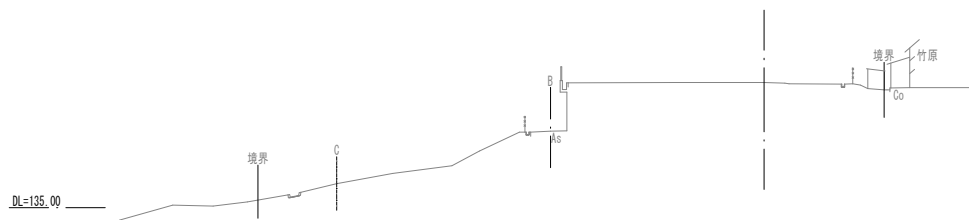
DL=135.00

NO. 11  
D=122.500  
@H=146.71  
FH=



DL=135.00

NO. 10  
D=113.000  
@H=146.72  
FH=

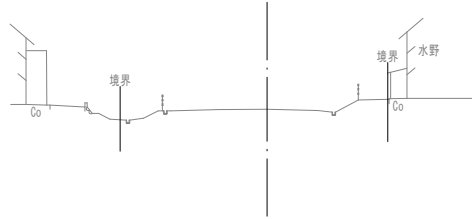


DL=135.00

工事名	平成29年度 中区配水場耐震補強修繕 その2工事
施工箇所	可見市 瀬田 地内
図面の種類	現況横断面図(4)
縮尺	図面番号 6
可見市水道部水道課	

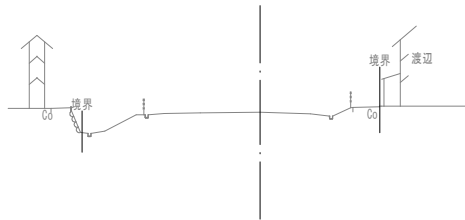
現況横断面図(5)  
S=1/500

NO. 15  
D = 159.000  
GH=147.22  
FH=



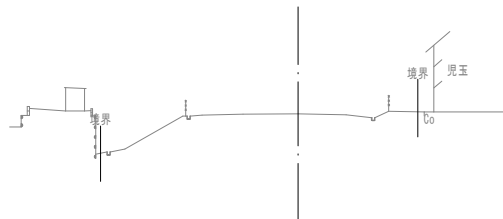
DL=140.00

NO. 14  
D = 150.000  
GH=147.16  
FH=



DL=140.00

NO. 13  
D = 140.000  
GH=147.05  
FH=



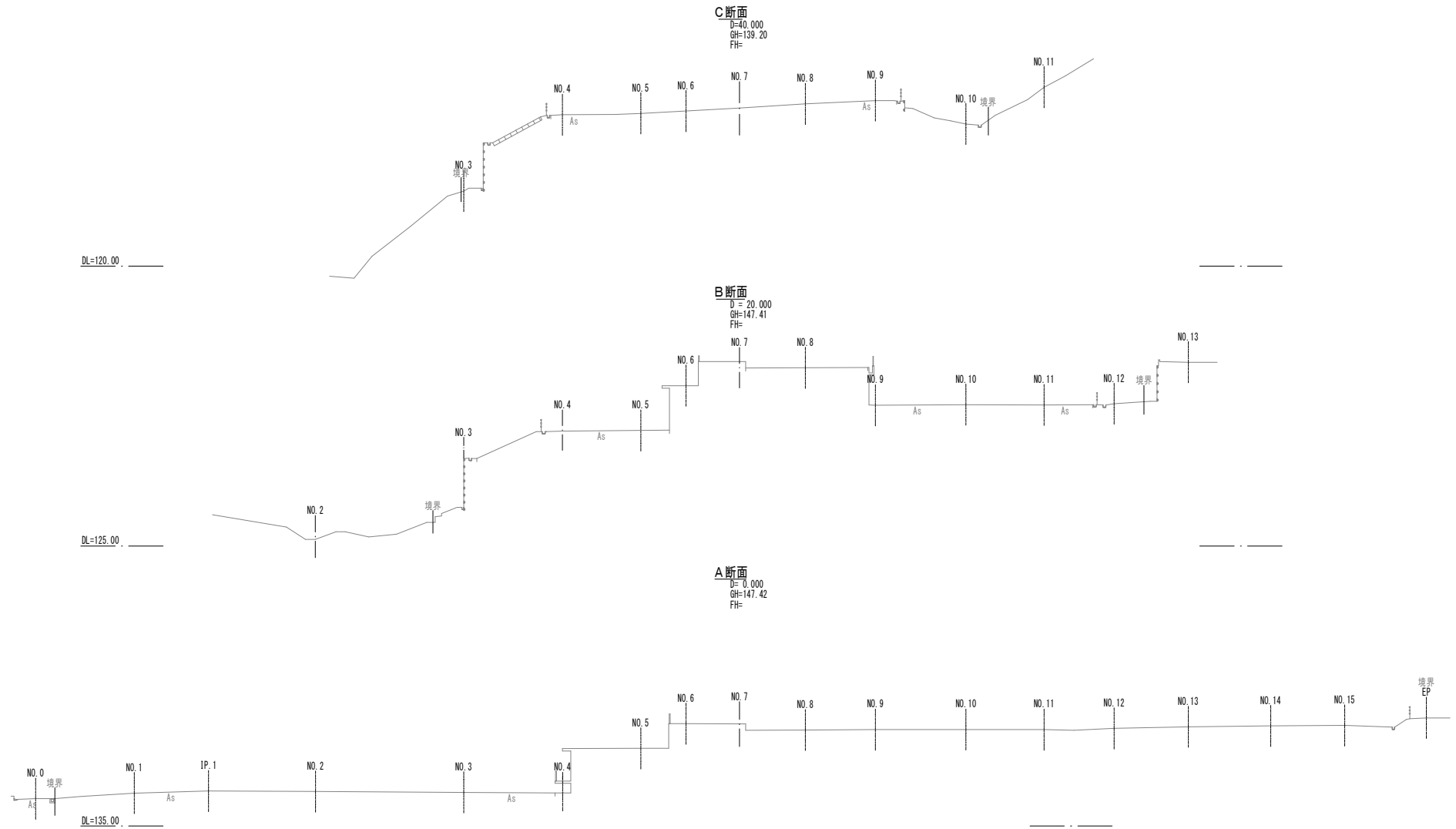
DL=140.00

工事名	平成29年度 中区配水場耐震補強修繕 その2工事
施工箇所	可児市 瀬田 地内
図面の種類	現況横断面図(5)
縮尺	図面番号 7
可児市水道部水道課	



# 現況横断面図(6)

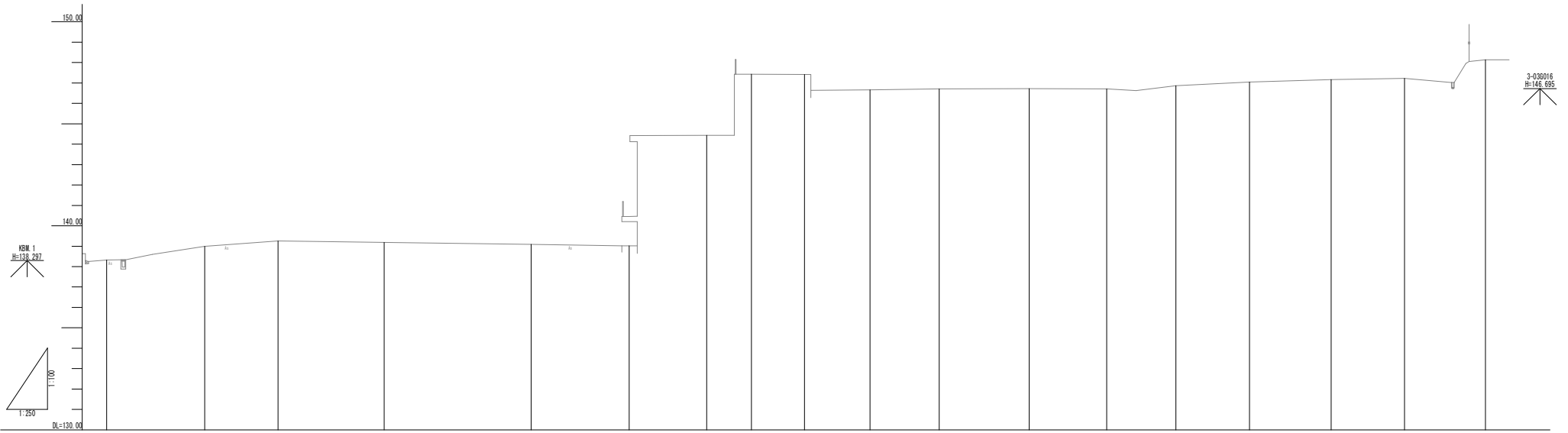
S=1/500



工事名	平成29年度 中区配水場耐震補強修繕 その2工事		
施工箇所	可児市 瀬田 地内		
図面の種類	現況横断面図(6)		
縮尺	図面番号	8	
可児市水道部水道課			

# 現況縦断面図

V=1/200  
H=1/500

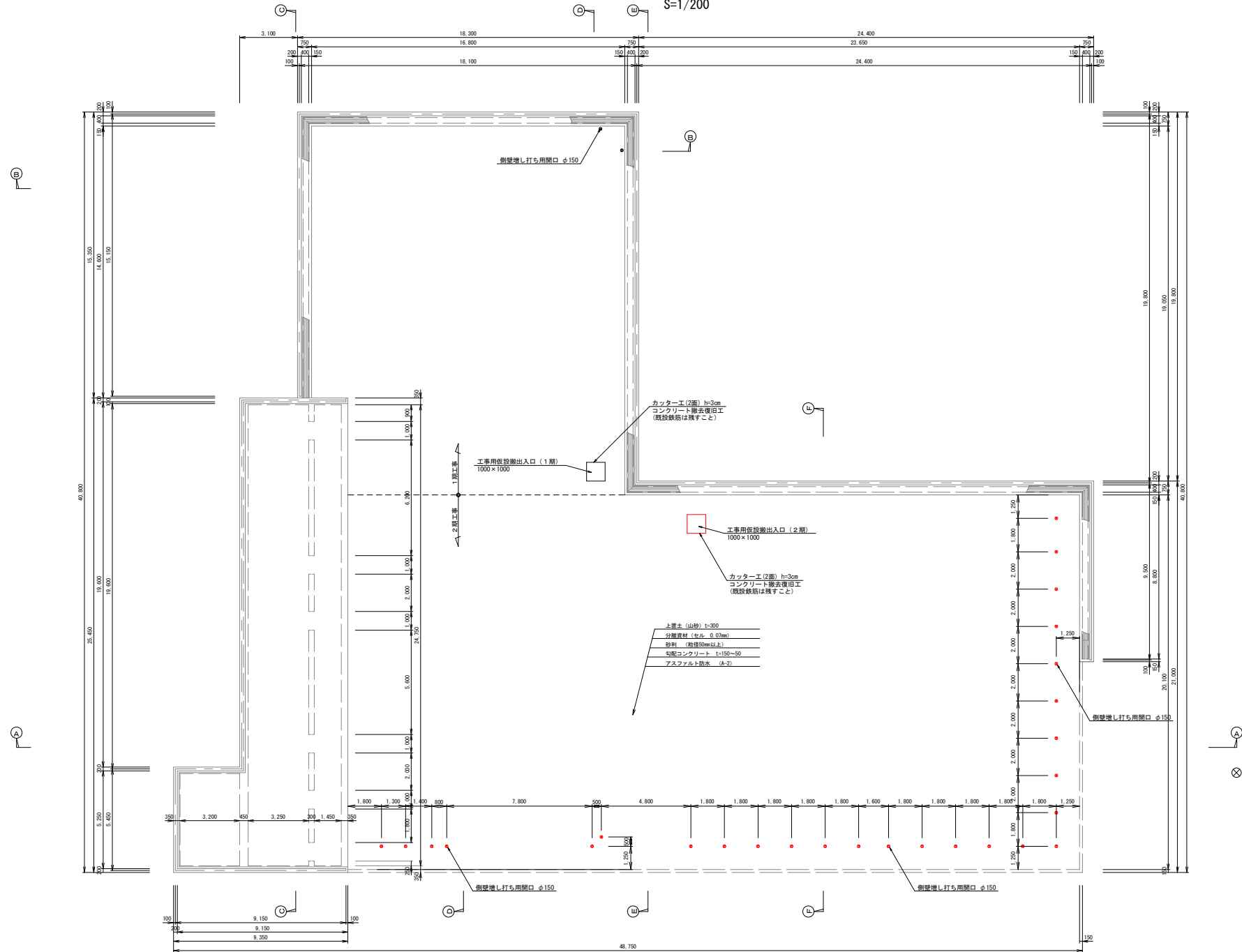


勾配																		
盛土																		
切土																		
計画高																		
地盤高	138.32	139.05	139.26	139.19	139.04	140.46	144.45	147.43	147.42	146.85	146.71	146.72	146.85	147.05	147.16	147.22	148.13	
追加距離	0.00	12.00	21.00	34.00	52.00	64.00	73.50	79.00	85.50	93.50	102.00	113.00	122.50	131.00	140.00	150.00	163.00	
短距離	0.00	12.00	9.00	13.00	18.00	12.00	5.50	5.50	6.50	8.00	8.50	11.00	9.50	8.50	9.00	10.00	9.90	
測点	#0.0	#0.1	IP.1	#0.2	#0.3	#0.4	#0.5	#0.6	#0.7	#0.8	#0.9	#0.10	#0.11	#0.12	#0.13	#0.14	#0.15	EP
曲線	IA=35-41-09																	
片勾配擦付区																		

工事名	平成29年度 中区配水場耐震補強修繕 その2工事		
施工箇所	可見市 瀬田 地内		
図面の種類	現況縦断面図		
縮尺	図面番号	9	
可見市水道部水道課			

# 補強平面図(1)

S=1/200

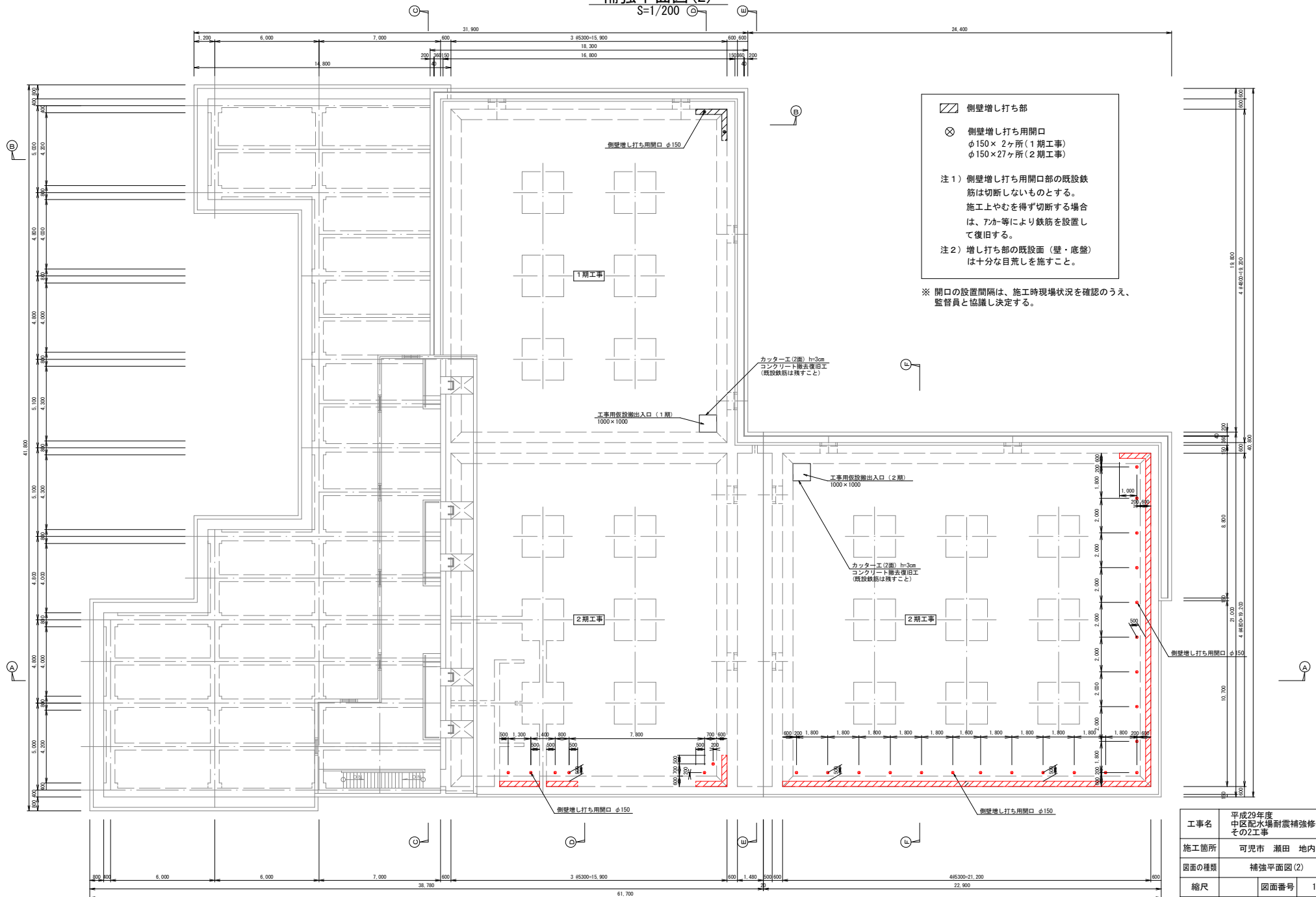


⊗ 側壁増し打ち用開口  
 φ150×2ヶ所(1期工事)  
 φ150×27ヶ所(2期工事)

工事名	平成29年度 中区配水場耐震補強修繕 その2工事
施工箇所	可見市 瀬田 地内
図面の種類	補強平面図(1)
縮尺	図面番号 10
可見市水道部水道課	

# 補強平面図(2)

S=1/200

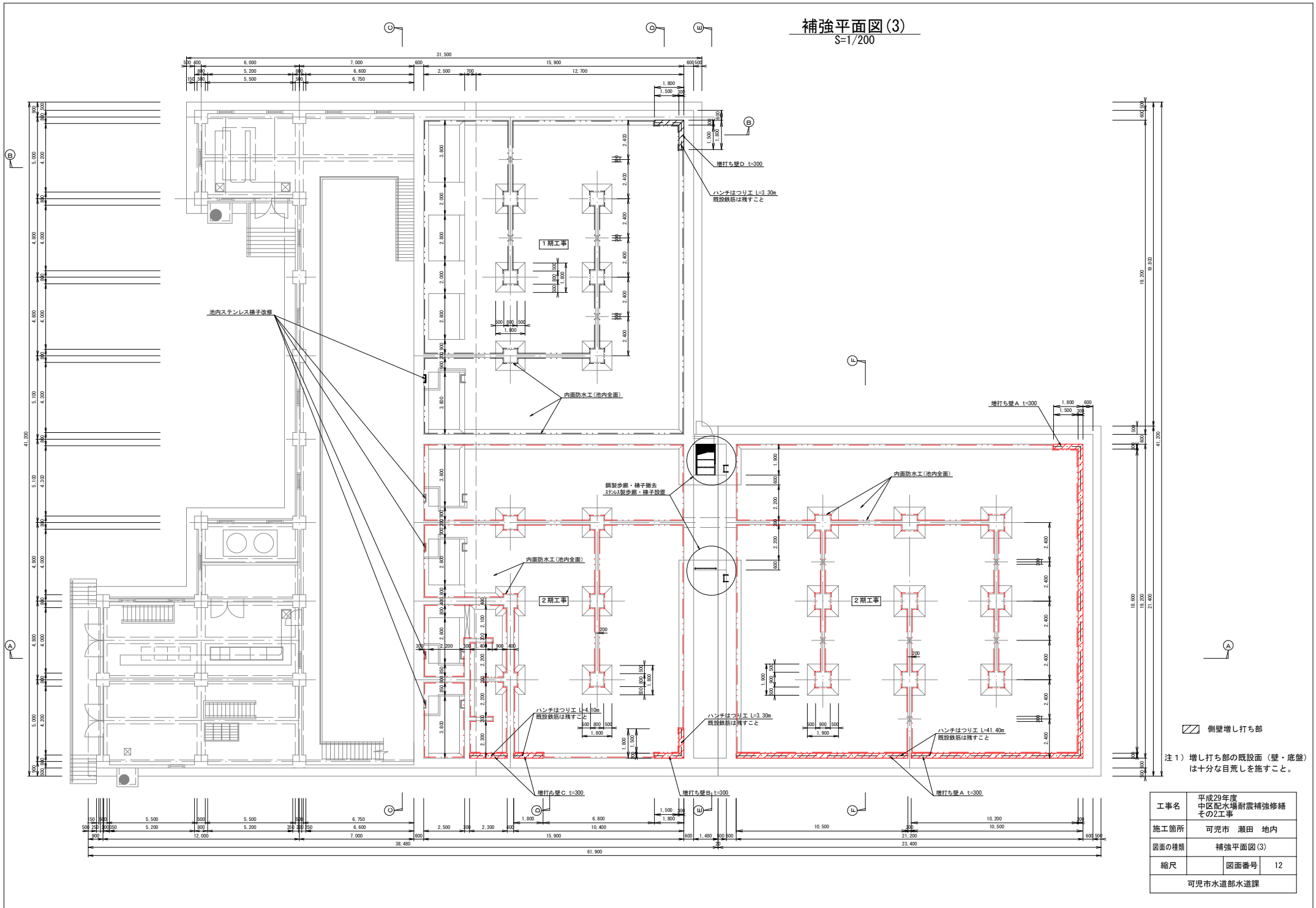


- ▨ 側壁増し打ち部
  - ⊗ 側壁増し打ち用開口  
φ150×2ヶ所(1期工事)  
φ150×27ヶ所(2期工事)
- 注1) 側壁増し打ち用開口部の既設鉄筋は切断しないものとする。  
施工上やむを得ず切断する場合は、7か等により鉄筋を設置して復旧する。
- 注2) 増し打ち部の既設面(壁・底盤)は十分な目荒しを施すこと。

※ 開口の設置間隔は、施工時現場状況を確認のうえ、監督員と協議し決定する。

工事名	平成29年度 中区配水場耐震補強修繕 その2工事
施工箇所	可見市 瀬田 地内
図面の種類	補強平面図(2)
縮尺	図面番号 11
可見市水道部水道課	

補強平面図(3)  
S-1/200



側壁増し打ち部

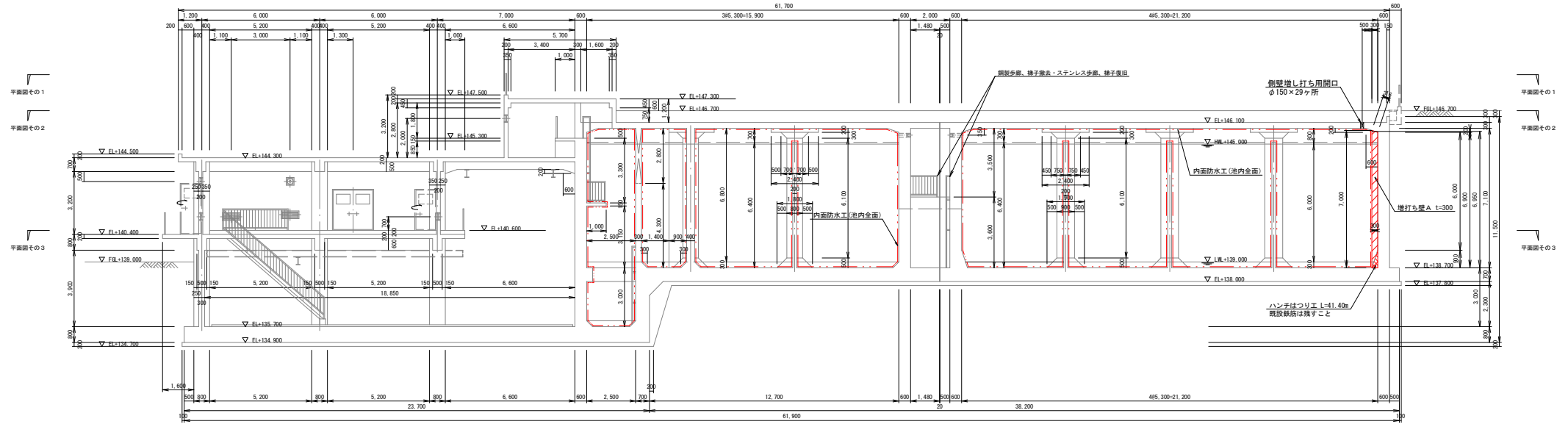
注1) 増し打ち部の既設面(壁・底盤)は十分な目荒しを施すこと。

工事名	平成29年度 中区配水場耐震補強修繕 その2工事
施工箇所	可見市 瀬田 地内
図面の種類	補強平面図(3)
縮尺	図面番号 12
可見市水道部水道課	

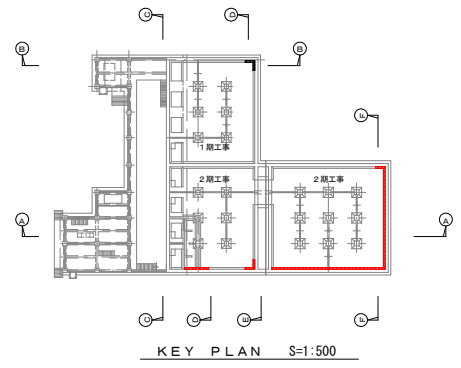
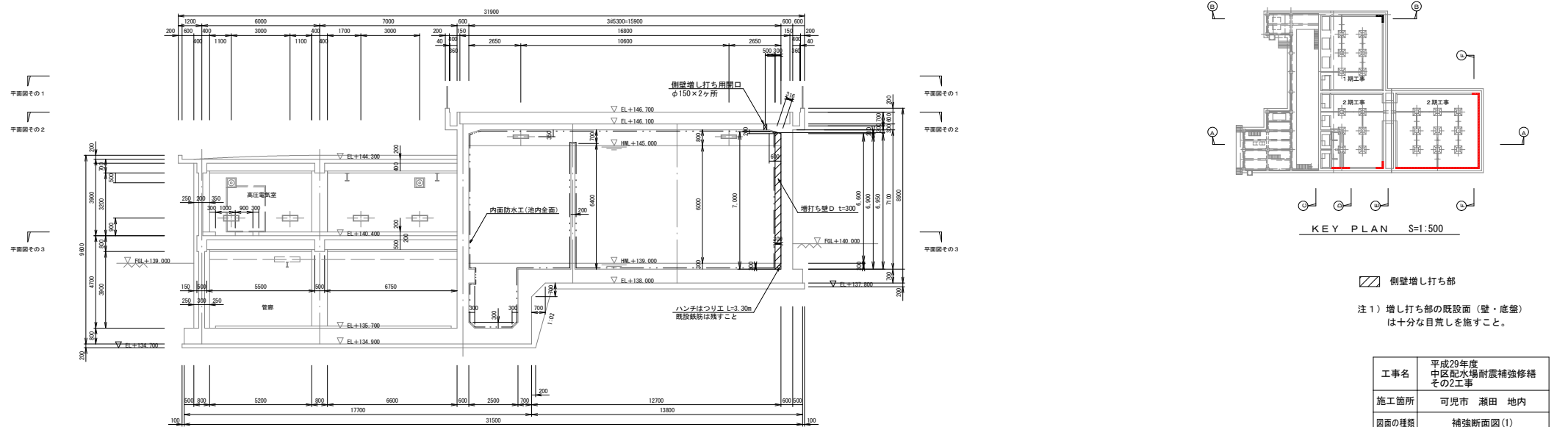
# 補強断面図(1)

S=1/200

①-① 断面



②-② 断面



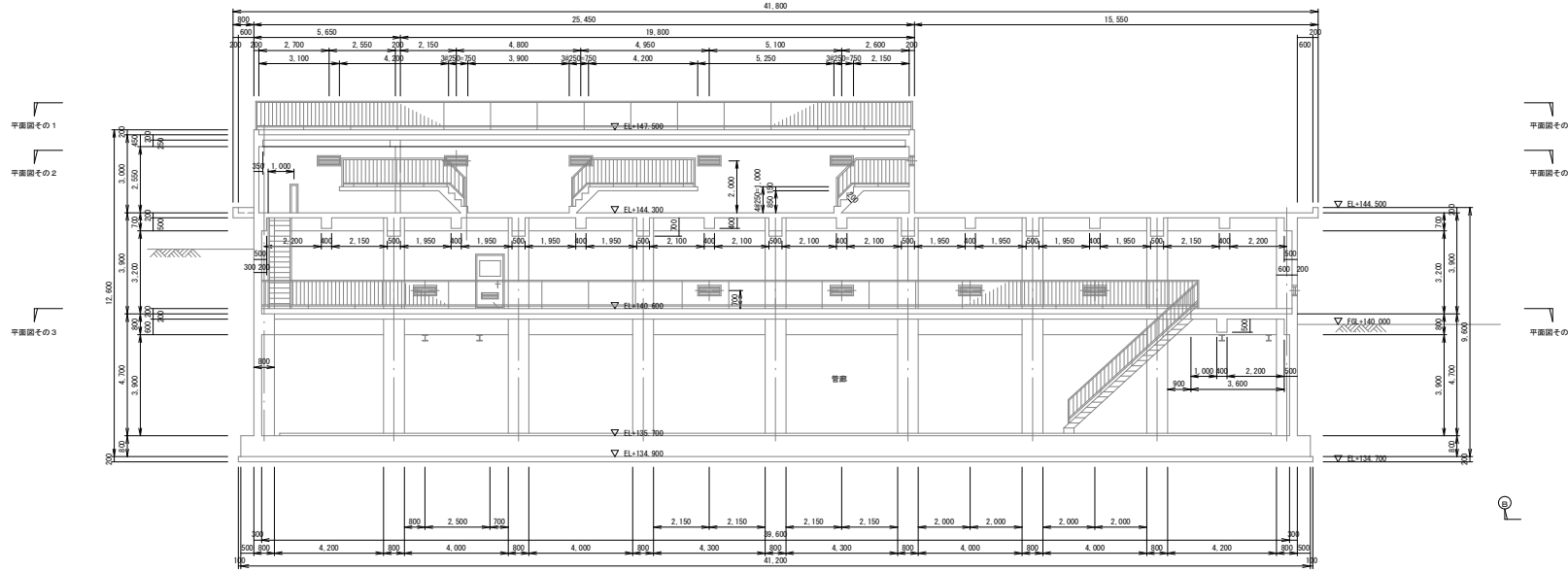
▨ 側壁増し打ち部

注1) 増し打ち部の既設面(壁・底盤)は十分な目荒しを施すこと。

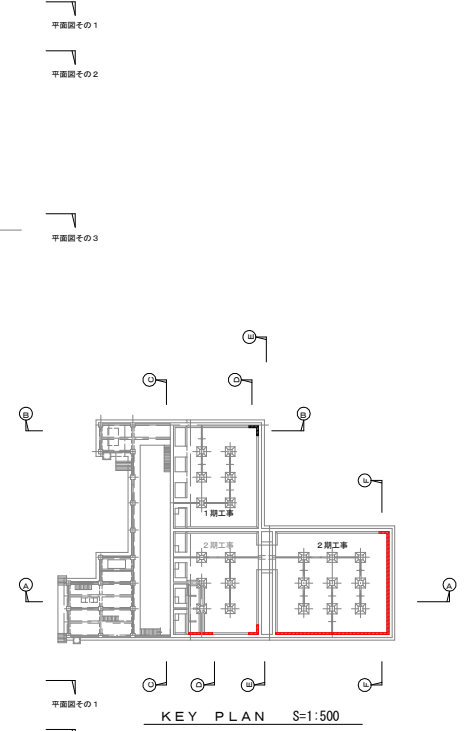
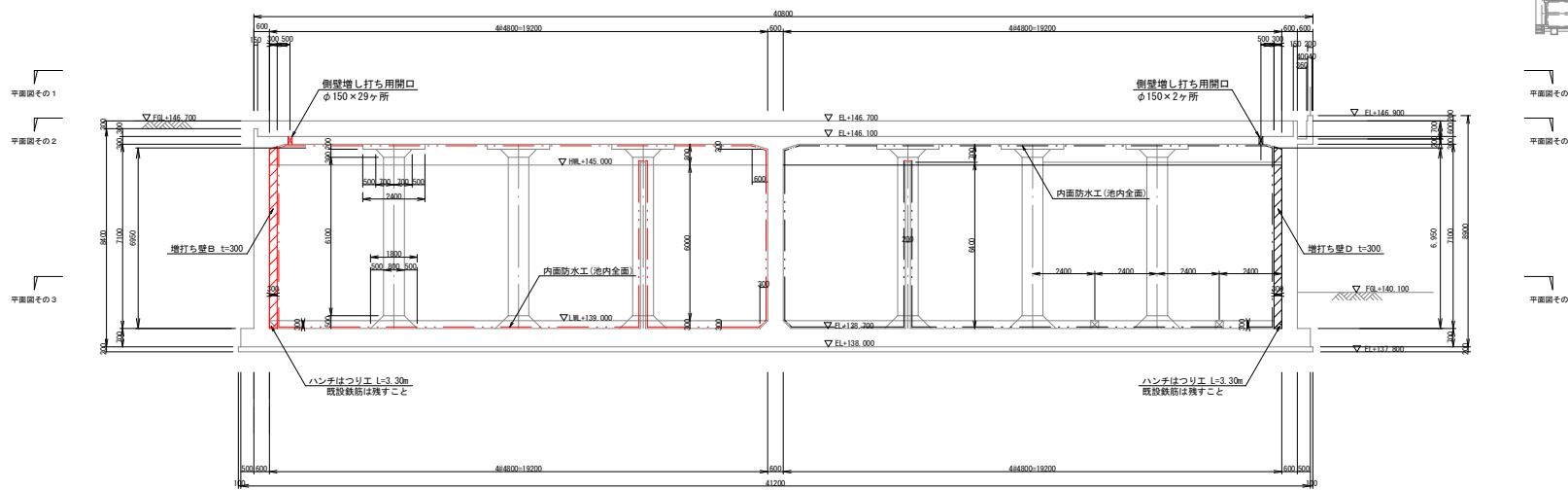
工事名	平成29年度 中区配水場耐震補強修繕 その2工事
施工箇所	可見市 瀬田 地内
図面の種類	補強断面図(1)
縮尺	図面番号 13
可見市水道部水道課	

補強断面図(2)  
S=1/200

①-① 断面



②-② 断面

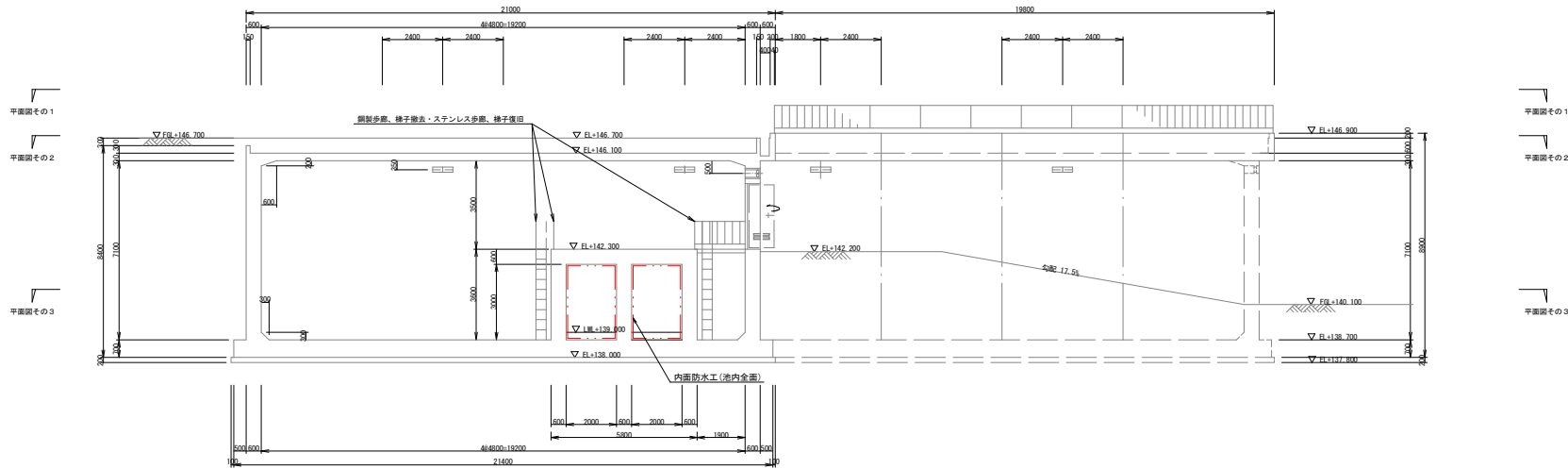


側壁増し打ち部  
 注1) 増し打ち部の既設面(壁・底盤)は十分な目荒しを施すこと。

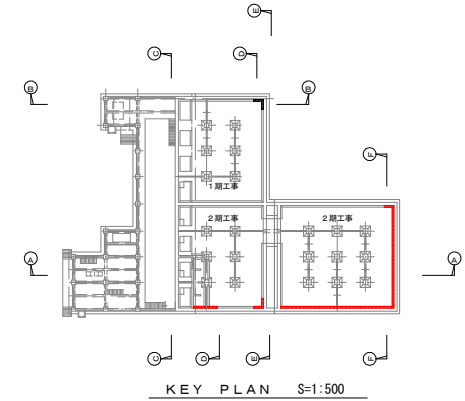
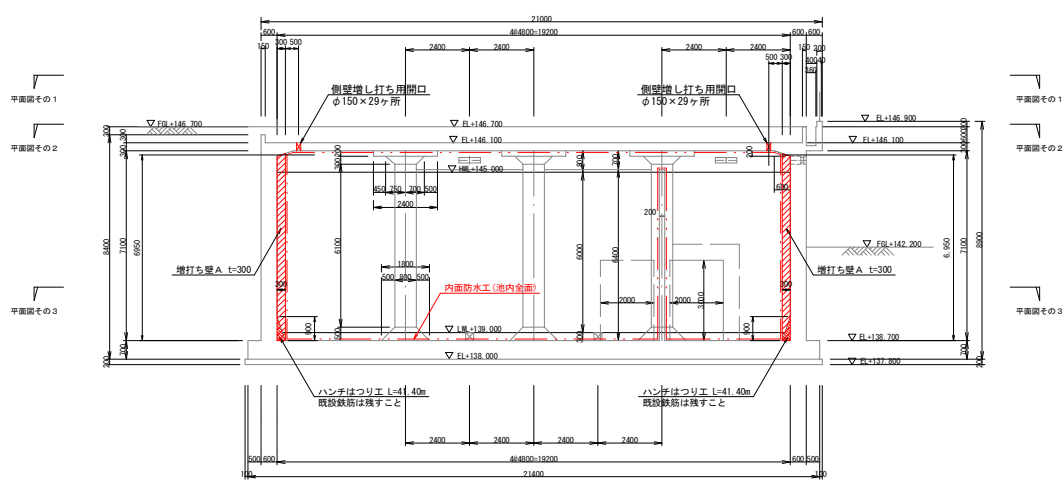
工事名	平成29年度 中区配水場耐震補強修繕 その2工事		
施工箇所	可見市 瀬田 地内		
図面の種類	補強断面図(2)		
縮尺	図面番号	14	
可見市水道部水道課			

補強断面図(3)  
S=1/200

①—① 断面



②—② 断面



▨ 側壁増し打ち部

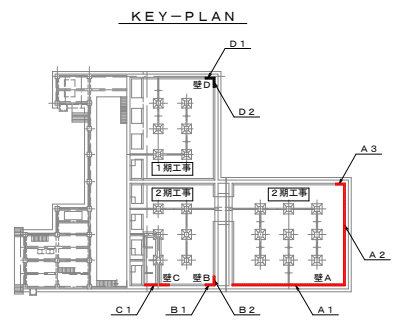
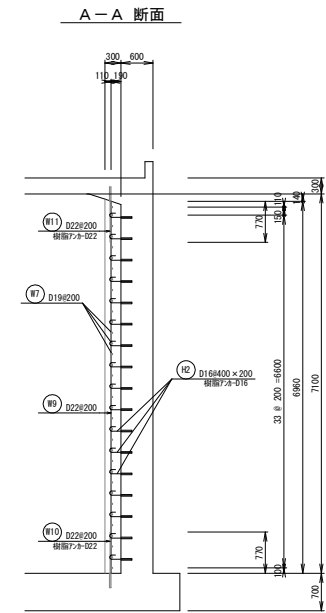
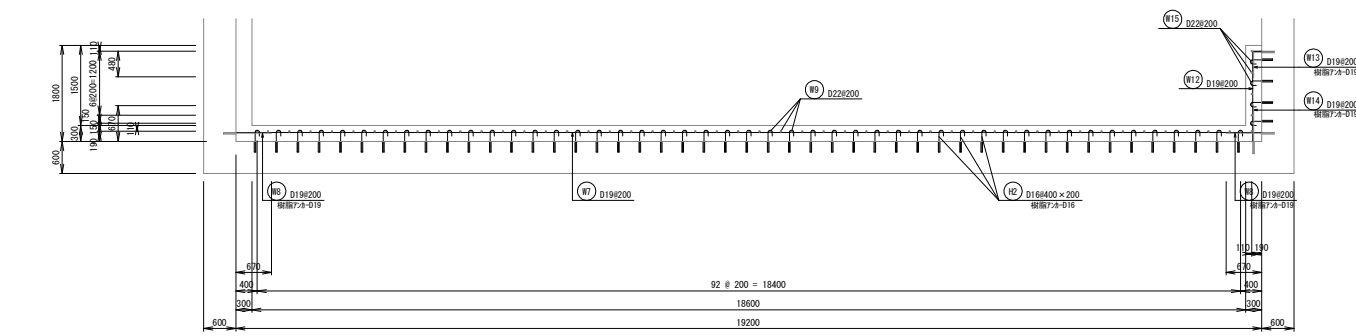
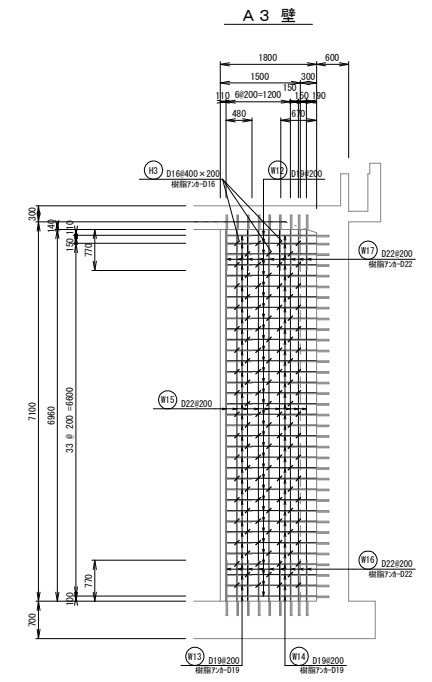
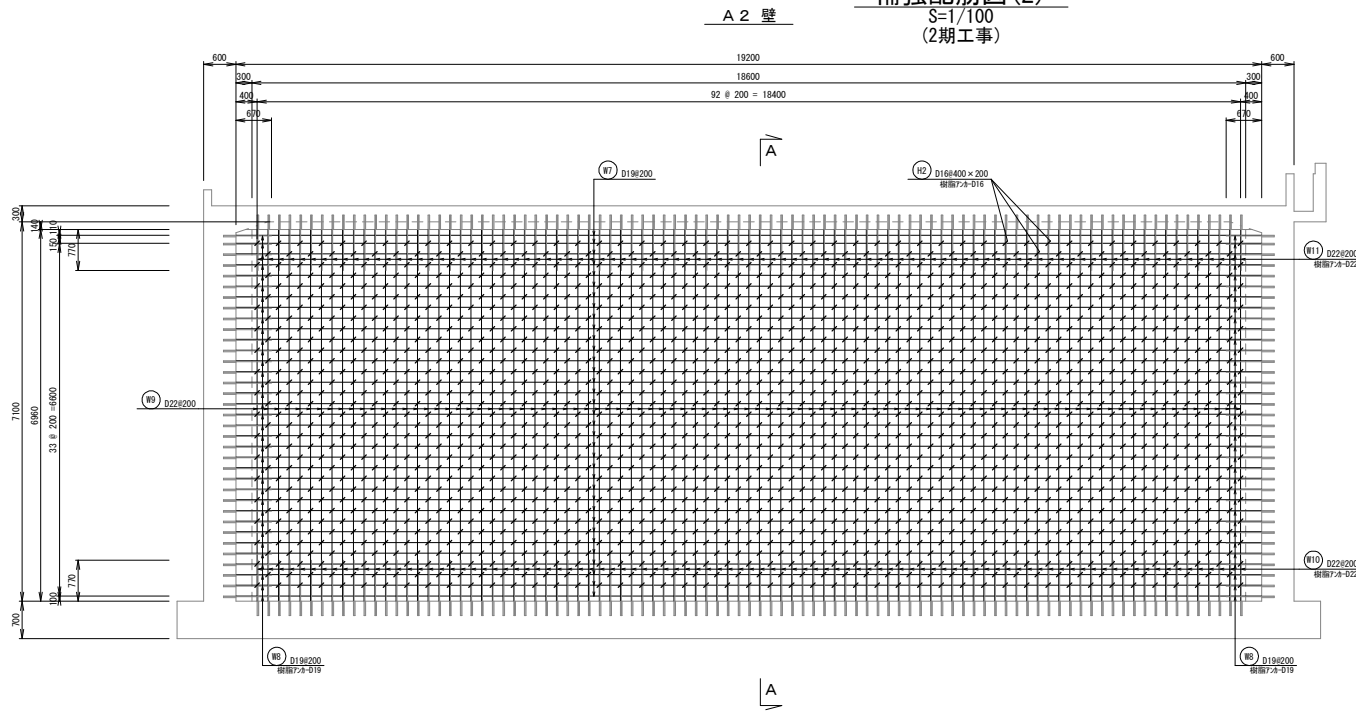
注1) 増し打ち部の既設面(壁・底盤)は十分な目荒しを施すこと。

工事名	平成29年度 中区配水場耐震補強修繕 その2工事
施工箇所	可見市 瀬田 地内
図面の種類	補強断面図(3)
縮尺	図面番号 15
可見市水道部水道課	





補強配筋図(2)  
S-1/100  
(2期工事)

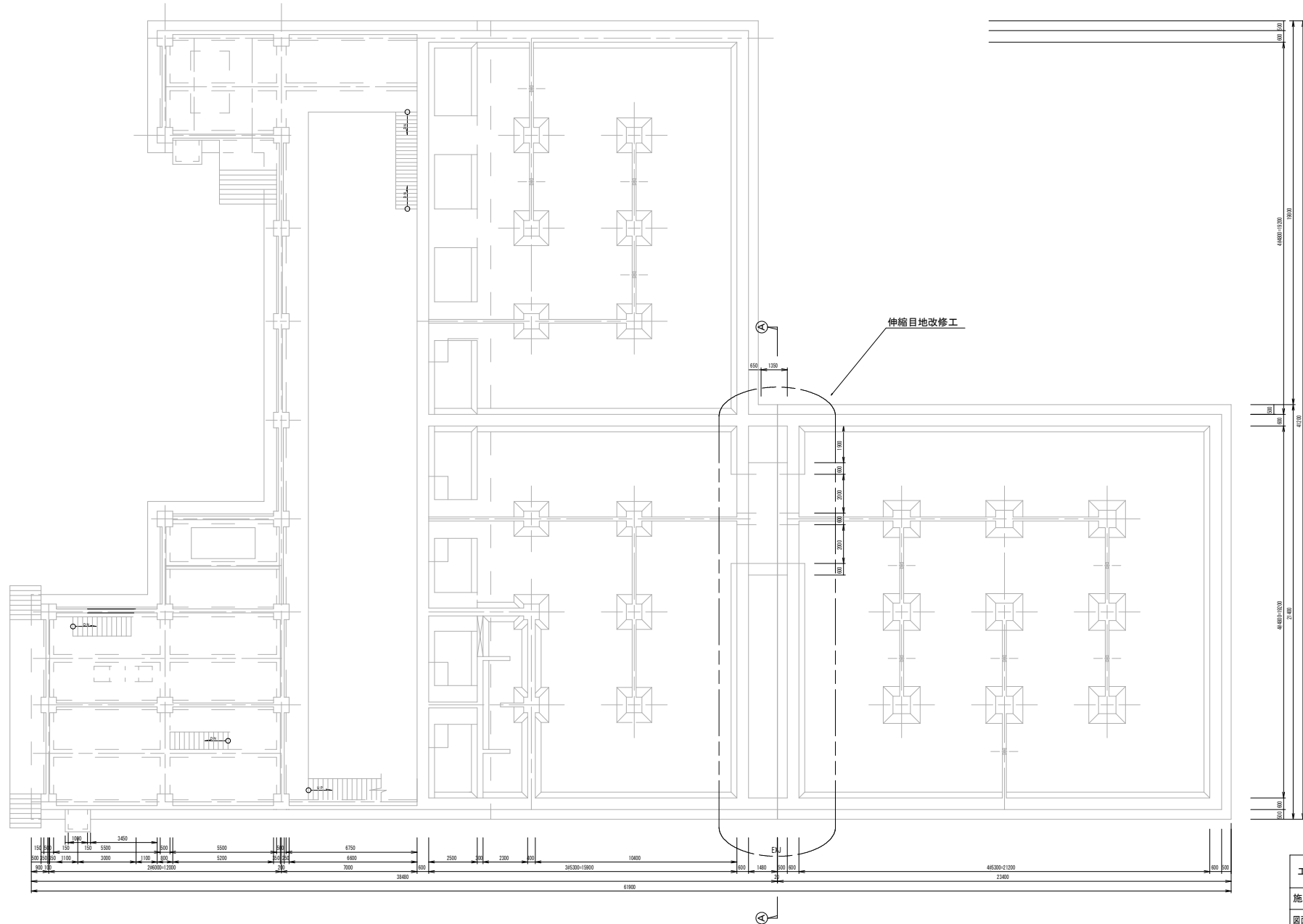


工事名	平成29年度 中区配水場耐震補強修繕 その2工事
施工箇所	可見市 瀬田 地内
図面の種類	補強配筋図(2)
縮尺	図面番号 17
可見市水道部水道課	





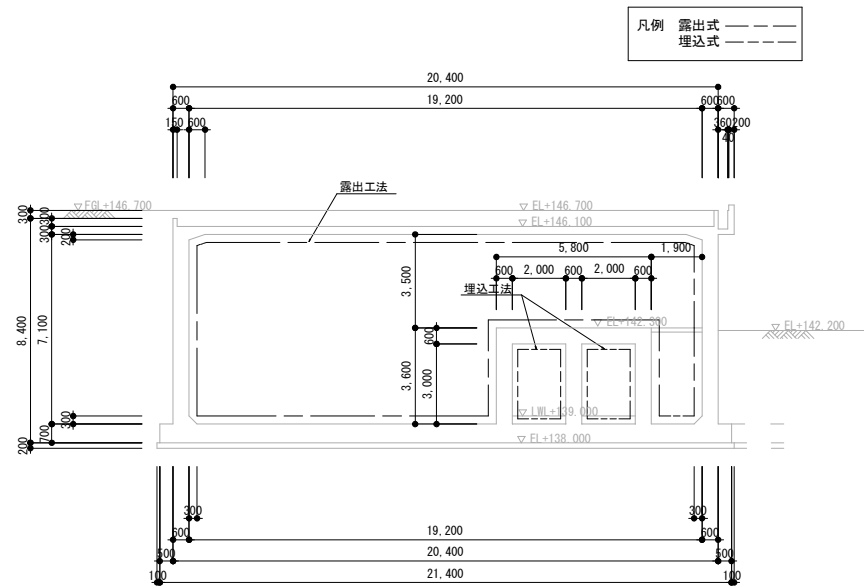
伸縮目地改修工平面図  
S=1:200



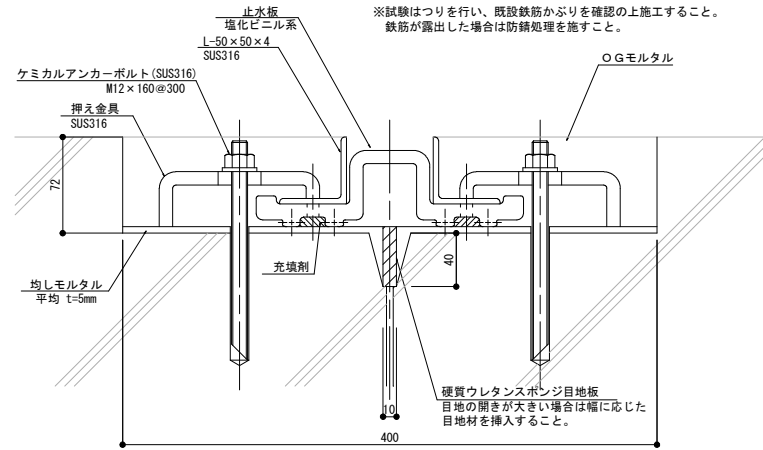
工事名	平成29年度 中区配水場耐震補強修繕 その2工事
施工箇所	可見市 瀬田 地内
図面の種類	伸縮目地改修工平面図
縮尺	図面番号 27
可見市水道部水道課	

# 伸縮目地改修工詳細図(参考)

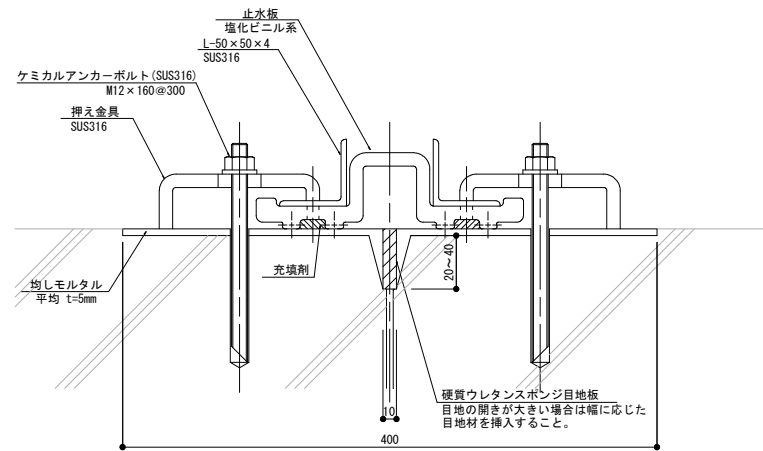
A-A断面図 S=1/100



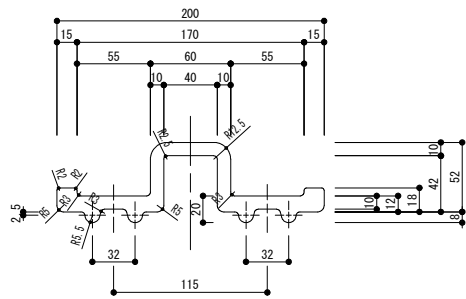
埋込工法標準図 S=1/2



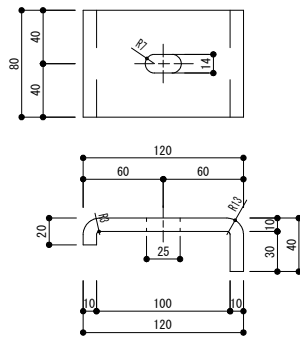
露出工法標準図 S=1/2



止水板詳細図 S=1/2



押え金具詳細図 S=1/2

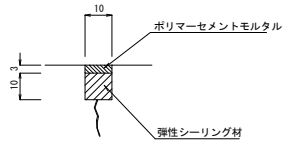


材質：SUS316

工事名	平成29年度 中区配水場耐震補強修繕 その2工事		
施工箇所	可児市 広眺ヶ丘 地内		
図面の種類	伸縮目地改修工詳細図(参考)		
縮尺	図面番号	28	
可児市水道部水道課			

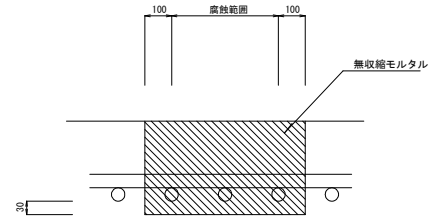
# 劣化補修詳細図

ひび割れ・エロジオン    コールドジョイント    補修跡    漏水部



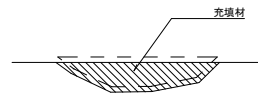
注) 漏水部については、施工時の漏水が無いことを前提とする。

錆鉄筋



注) 鉄筋は錆を取り除いたうえで、アルカリ回復材を塗布する。

浮き



注) 充填材は、修復厚が10mm以上の場合は無収縮モルタルとし、それより薄い場合はポリマーセメントモルタルとする。

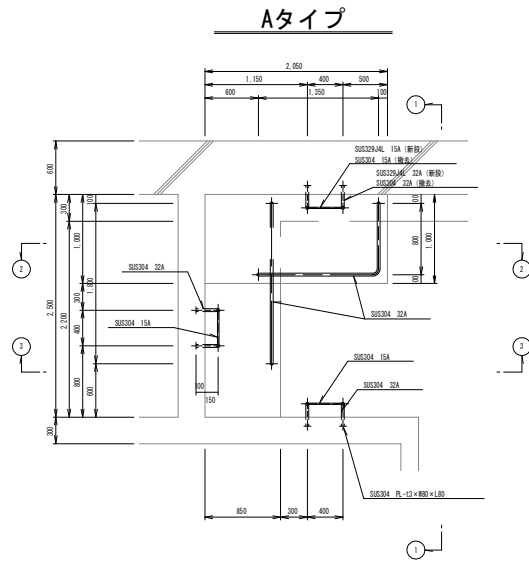
工事名	平成29年度 中区配水場耐震補強修繕 その2工事		
施工箇所	可児市 瀬田 地内		
図面の種類	劣化補修詳細図		
縮尺	図面番号	40	
可児市水道部水道課			



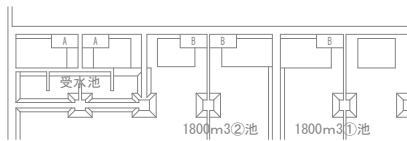


附帯設備改修詳細図(1)  
 S=1:60  
 (配水池ステンレス梯子)

平面図

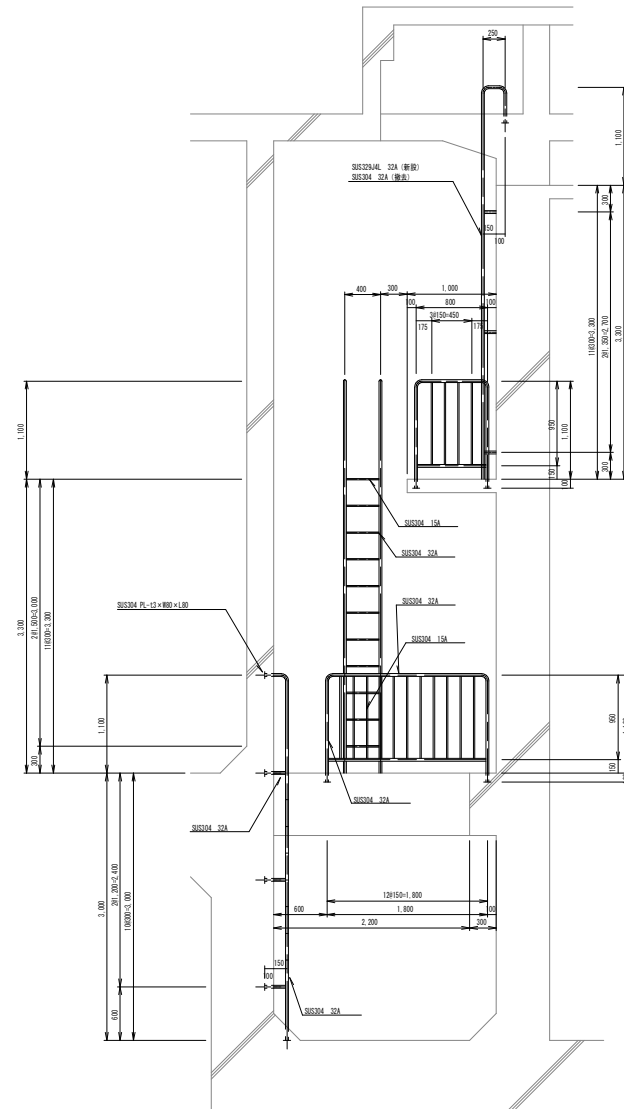


KEY-PLAN



断面図

①~①

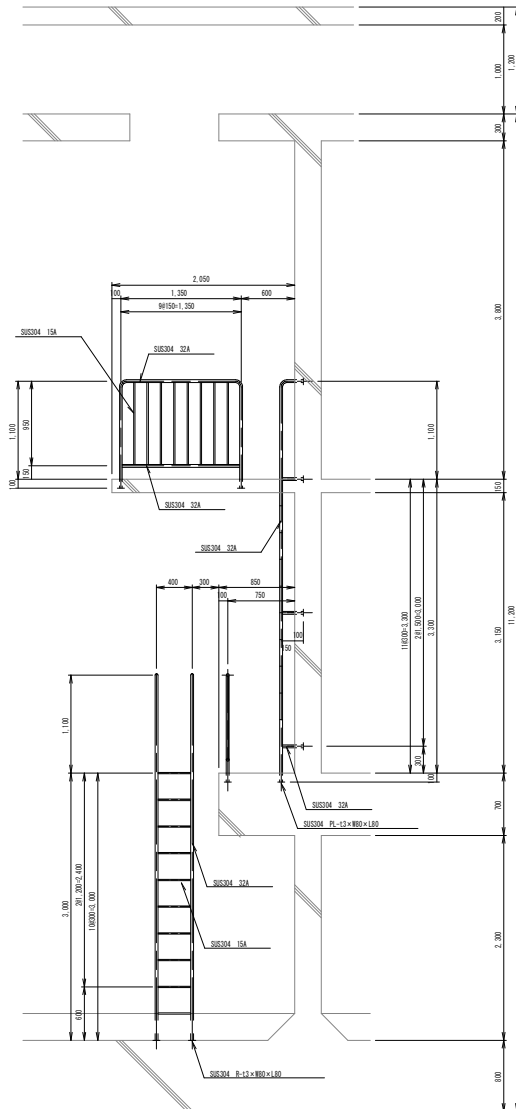


工事名	平成29年度 中区配水池耐震補強修繕 その2工事		
施工箇所	可見市 瀬田 地内		
図面の種類	附帯設備改修詳細図(1)		
縮尺	図面番号	46	
可見市水道部水道課			

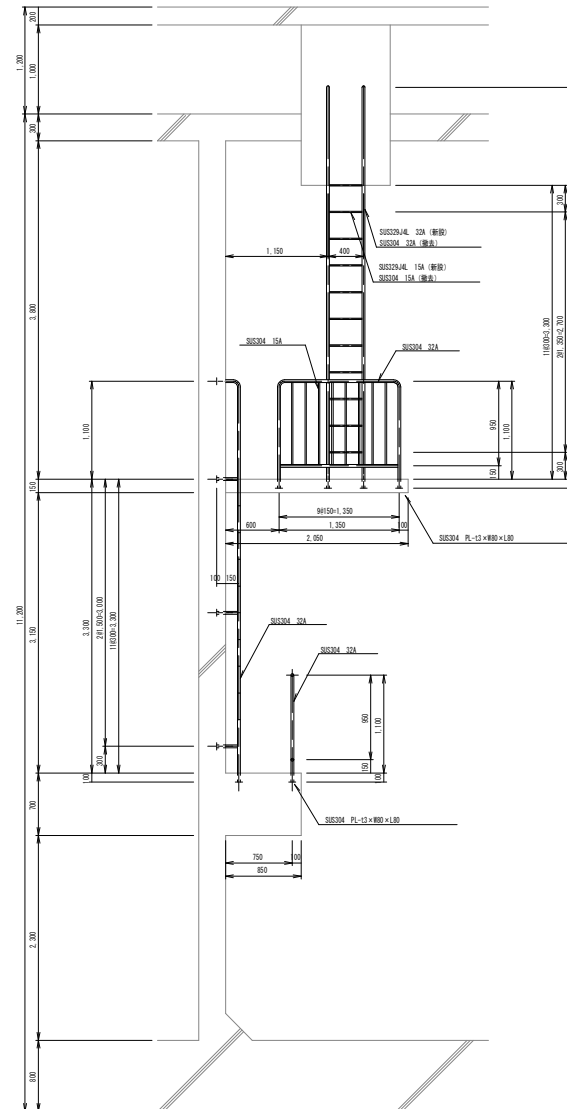
附帯設備改修詳細図(2)  
 S=1:60  
 (配水池ステンレス梯子)

断面図

②~②



③~③



工事名	平成29年度 中区配水池耐震補強修繕 その2工事		
施工箇所	可見市 瀬田 地内		
図面の種類	附帯設備改修詳細図(2)		
縮尺	図面番号	47	
可見市水道部水道課			

附帯設備改修詳細図(3)

S=1:60

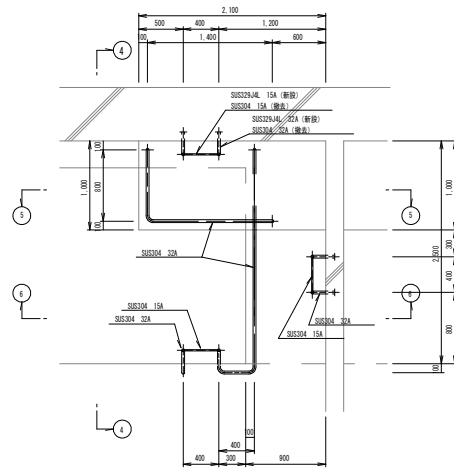
(配水池ステンレス梯子)

平面図

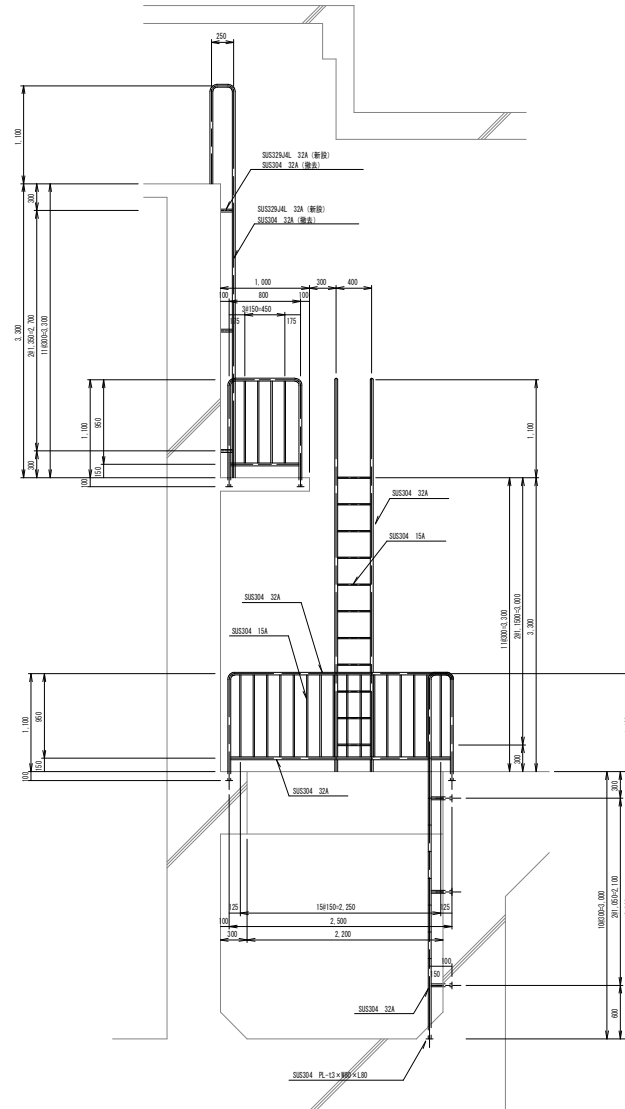
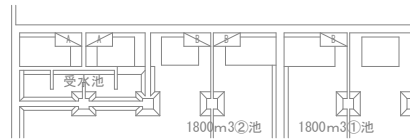
断面図

④~④

Bタイプ



KEY-PLAN

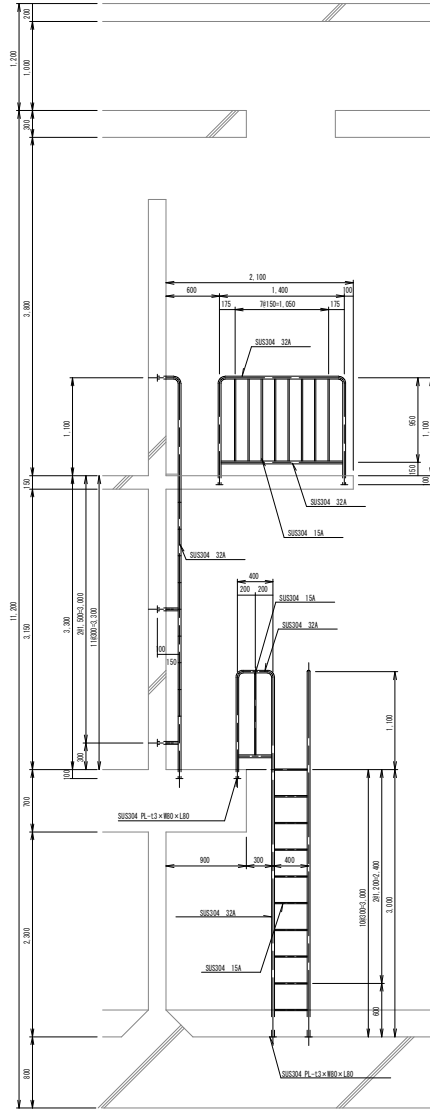


工事名	平成28年度 中区配水池耐震補強修繕 その1工事		
施工箇所	可見市 瀬田 地内		
図面の種類	附帯設備改修詳細図(3)		
縮尺	図面番号	48	
可見市水道部水道課			

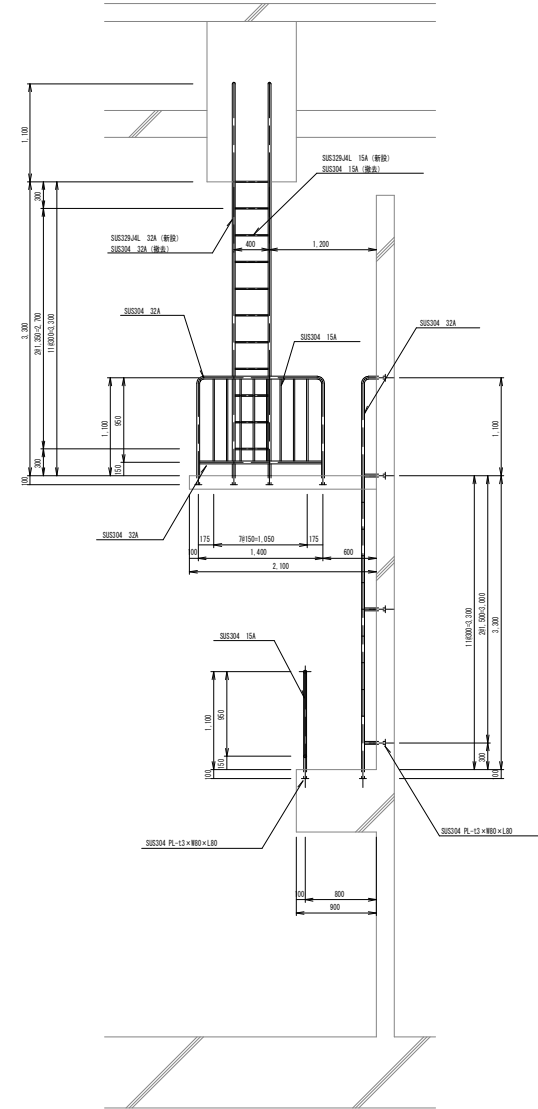
断面図

附帯設備改修詳細図(4)  
S=1:60  
(配水池ステンレス梯子)

⑤~⑤



⑥~⑥



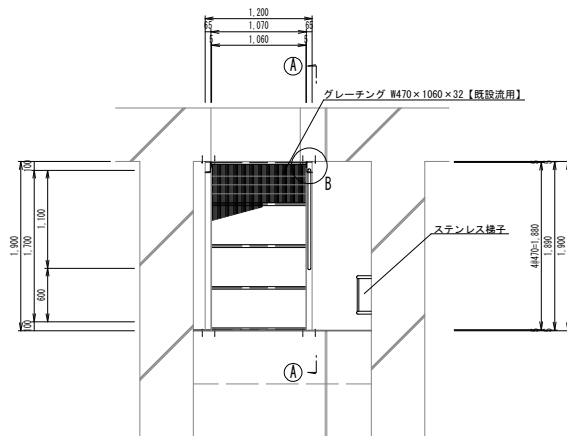
工事名	平成28年度 中区配水池耐震補強修繕 その1工事		
施工箇所	可見市 瀬田 地内		
図面の種類	附帯設備改修詳細図(4)		
縮尺	図面番号	49	
可見市水道部水道課			

# 附帯設備改修詳細図(5)

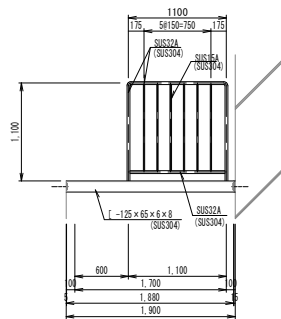
## (目地室ステンレス歩廊・梯子)

### ステンレス歩廊詳細図

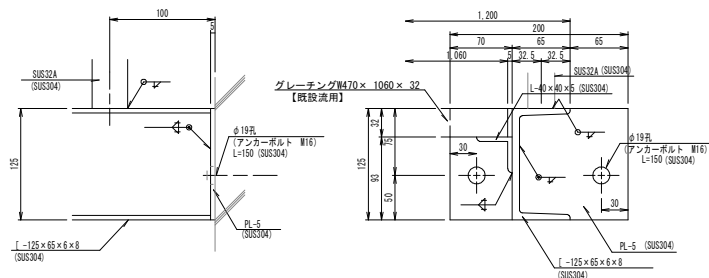
平面図 S=1:30



①~① 断面図 S=1:30

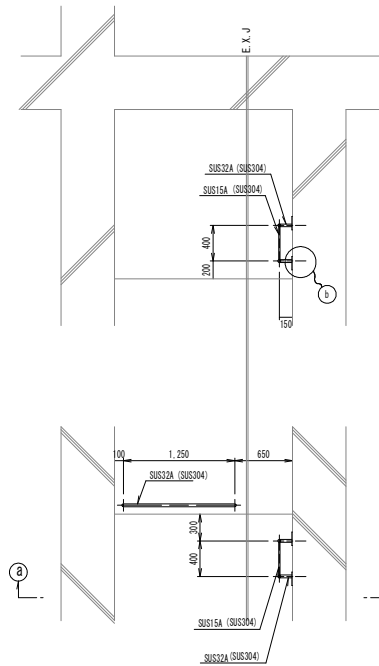


B部詳細図 S=1:3

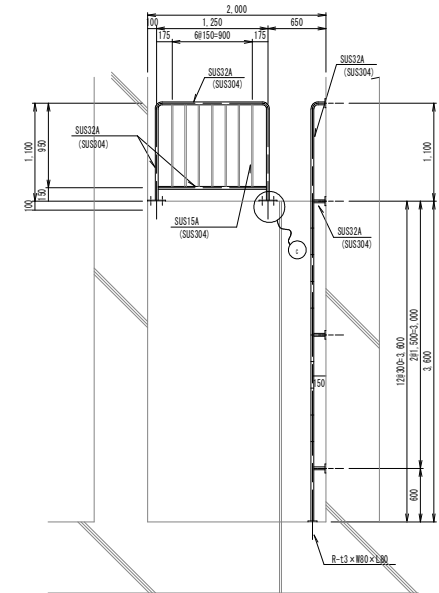


### ステンレス梯子詳細図

平面図 S=1:30

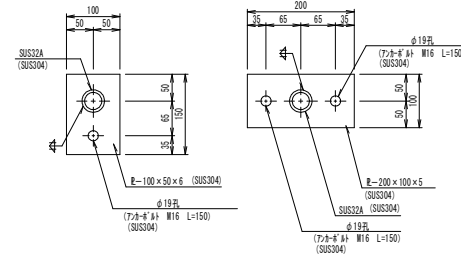


①~① 断面図 S=1:30



② S=1:5

③ S=1:5



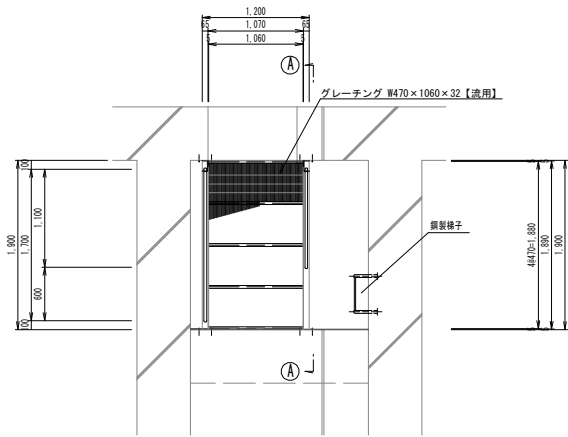
工事名	平成29年度 中区配水場耐震補強修繕 その2工事
施工箇所	可見市 瀬田 地内
図面の種類	附帯設備改修詳細図(5)
縮尺	図面番号 50
可見市水道部水道課	

# 附帯設備改修詳細図(6)

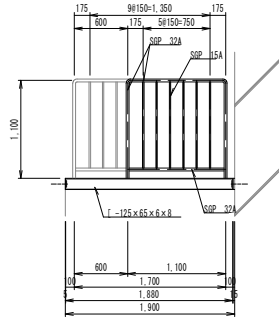
(目地室既設鋼製歩廊・梯子撤去)

## 鋼製歩廊詳細図

平面図 S=1:30

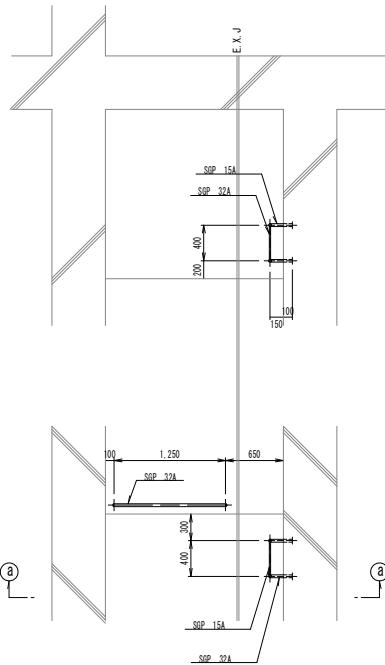


(A)~(A) 断面図 S=1:30

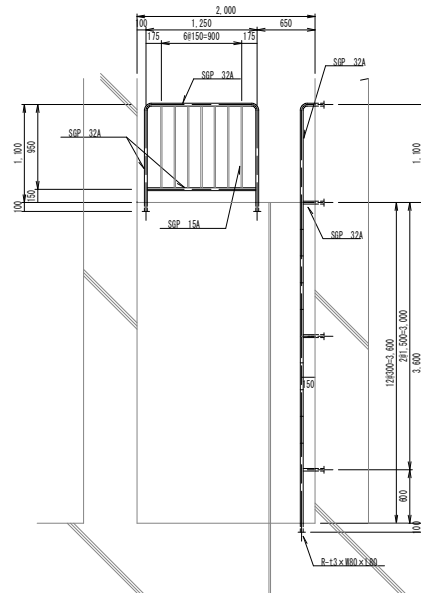


## 鋼製梯子詳細図

平面図 S=1:30



(a)~(a) 断面図 S=1:30



工事名	平成29年度 中区配水場耐震補強修繕 その2工事		
施工箇所	可見市 瀬田 地内		
図面の種類	附帯設備改修詳細図(6)		
縮尺	図面番号	51	
可見市水道部水道課			